戦国妖狐

9

世直し姫

水上悟志

せんごくようこ
9
水上悟志

contents

3 第46回 記憶

31 第47回 時、来たるべく来る

61 第48回 雲の上まで・1

89 第49回 雲の上まで・2

117 第50回 雲の上まで・3

145 第51回 雲の上まで・4

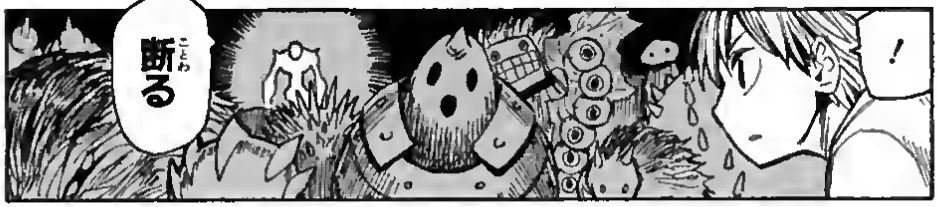
行くぞ!!
千夜アアアア!!
第46回 記憶
ナメ
ナメ

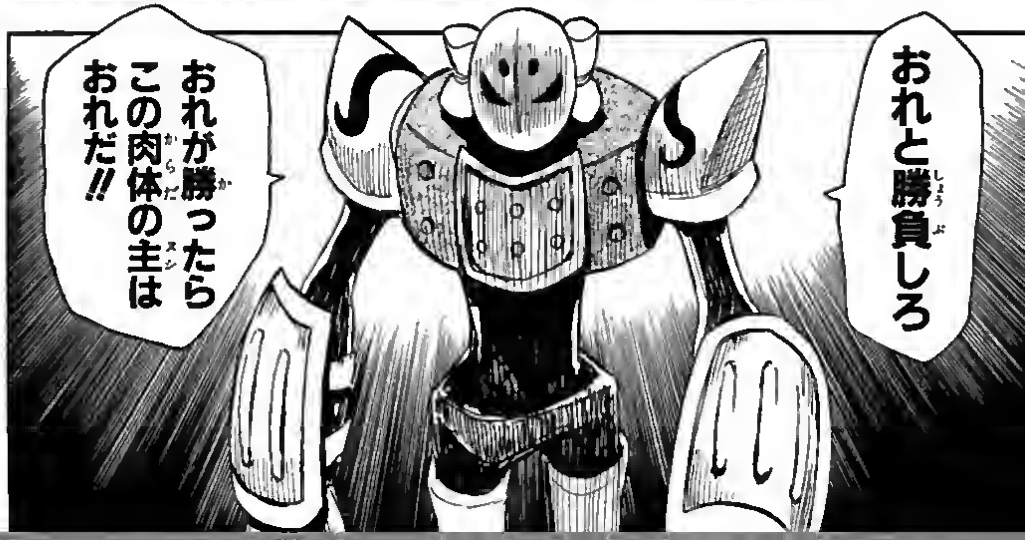
第46回 記憶

戦え千夜!!
おれ達を
従わせたくば
力を示せ!!
おれは
戦いは…!!

戦わない気か!?
我らが相手でもか
この期に及んで!!

そのごめん
「黙って従え」は言いすぎた
お前達の力が必要なんだ
おれを助けてくれ!!


!
断る


おれと勝負しろ
おれが勝ったらこの肉体の主はおれだ!!

キサマなど
我らが力を貰して
やらねばただの子供!!
!!
喰らえ
金剛爆力拳んん!!!

あっ
つい
さ
さすがは
我らが王…
次はおれだ
いや
おれだ
次!!
おれ

5月19日…
公方様が死っ……!?
どういうことだ 義輝
妾が気付いておらぬとは何のことだ?
何を見た?
ふむ……何と説明したものかな
最初は…

最初は
巻藁を斬ろうと
した時のこと
わしより先に
巻藁を斬っている
者が居た

それは
何と
わし自身
だった
そのわしの幻は
堂々とわしの横を
通りすぎ

振り返る
と

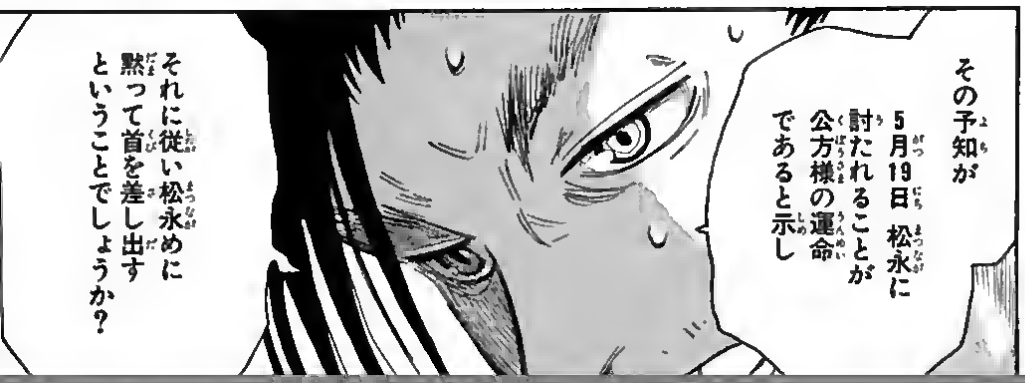
わしは既に
巻藁を斬って
帰る所だった

そわ
時を…
斬ったというのか…!?
それからそんなことが度々起こるようになった
見える我が幻も
そこに来る姿と去る姿
両方が見えるようになり
は、は、は、
やがて
我が生涯の全てを見通せるようになった

時は完結した

お前
極まりすぎだ
時と可能性には無限の揺らぎがあり選択は常に自由だ
同時に運命も全て決まっていて決めたのはわし自身だ

某には難しいお話
それは予知能力を得られたということでしょうか
ん？
んー…

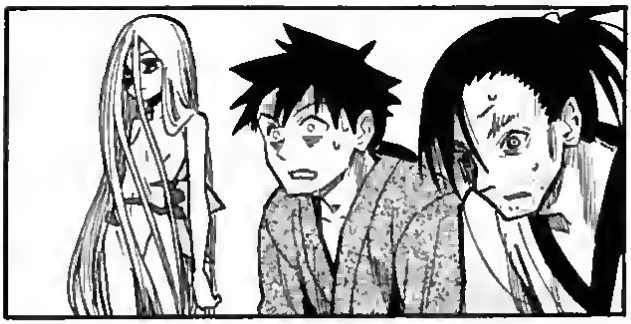

その予知が5月19日松永に討たれることが公方様の運命であると示し
それに従い松永めに黙って首を差し出すということでしょうか？

そうではないが
大筋はそうだな
ポリポリ
幕府再興の悲願は…
お主が気にすることではなかろう
お主は我が剣を崇拝しておるだけで将軍家に仕えているつもりはあるまい？
……!!
本題に入るぞ
闇の住人たるお主らに頼みがある
御所に仕える家人200余名を逃がしてほしいのだ

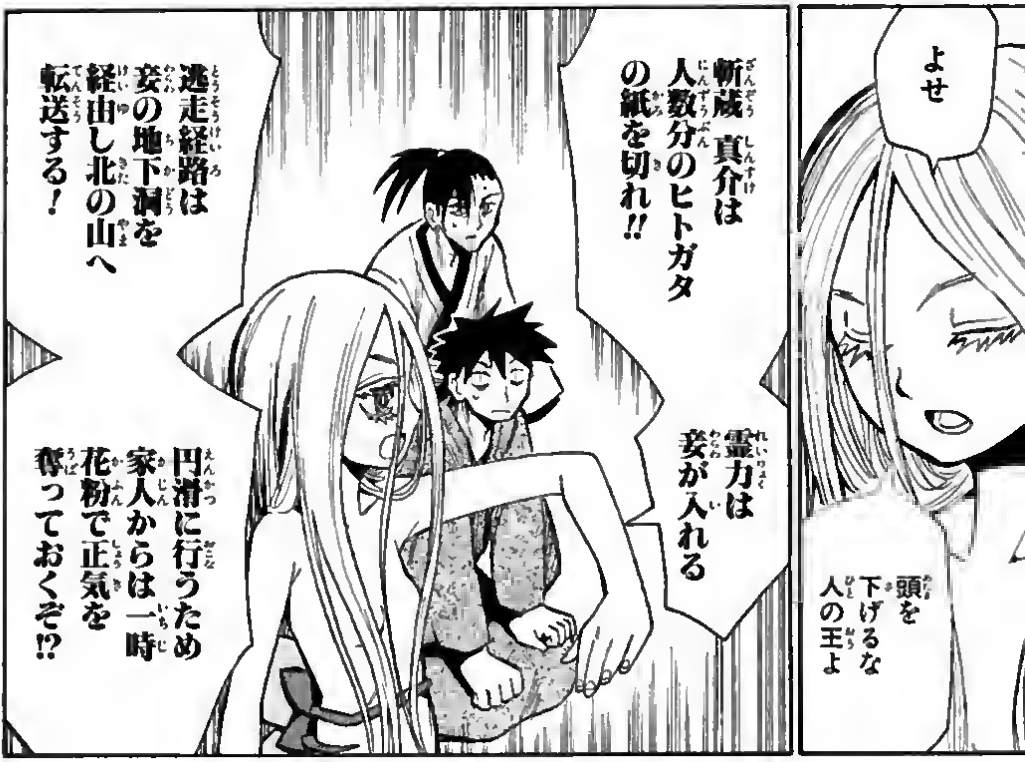
200余名の存在をごまかす幻術
大規模なものだ華寅の協力が要る
幻術は永遠ではない当日は騙せても
いつかは松永も家人の行方を追うぞ？

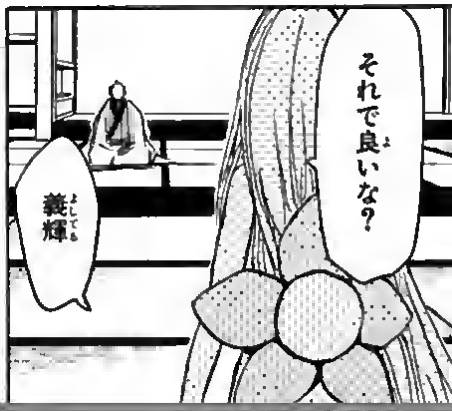
我が首だけはごまかさず実物をくれてやる
トン
さすれば奴の目的は達成この件は
終わりだ

しかし…



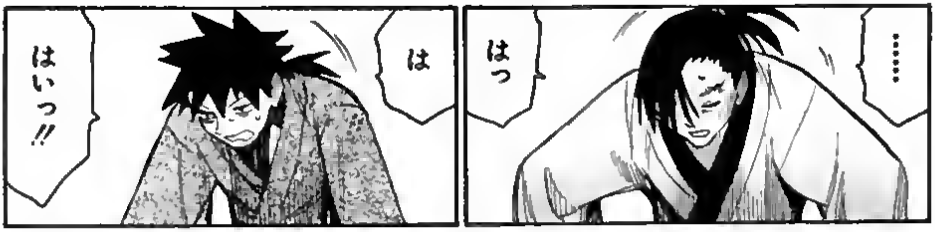
頼む
す…

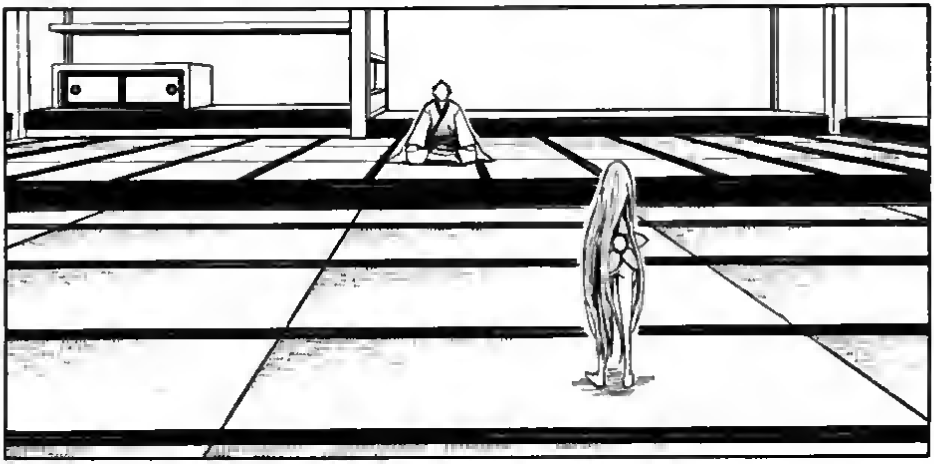

よせ
頭を下げるな人の王よ
斬蔵 真介は人数分のヒトガタの紙を切れ!!
霊力は妾が入れる
逃走経路は妾の地下洞を経由し北の山へ転送する!
円滑に行うため家人からは一時花粉で正気を奪っておくぞ!?

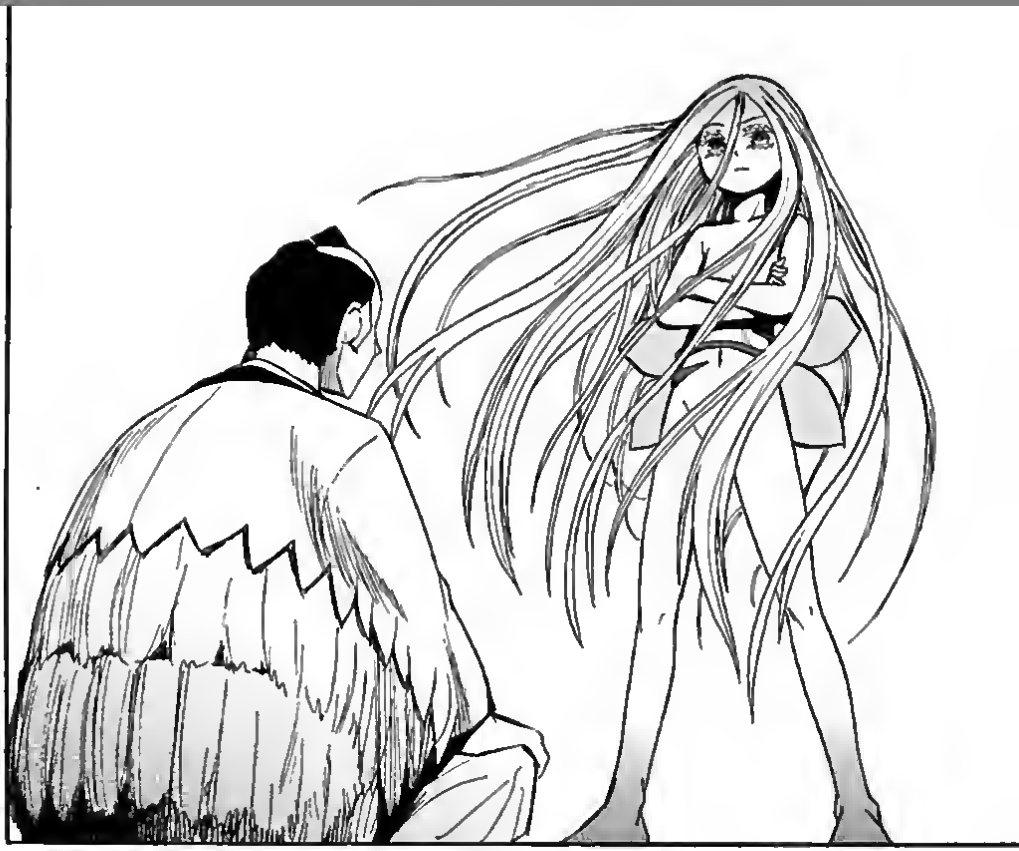

それで良いな?
義輝

任せた
真介と斬蔵は華寅の指示に従い作業を進めよ

斬蔵
真介
……
……

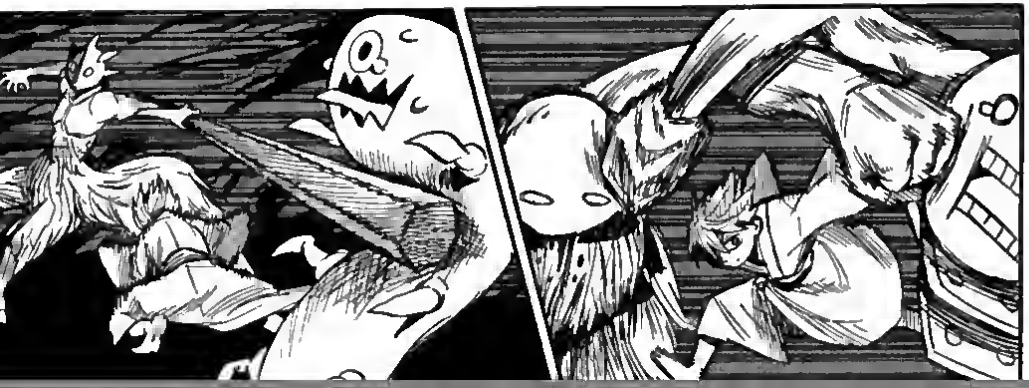

はいっ!!
は
はっ
……





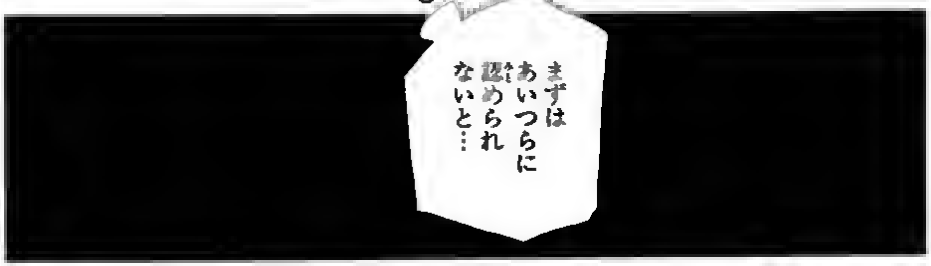
地神たる妾を使おうというのだ
ただで済むとは思っておるまい？
無論

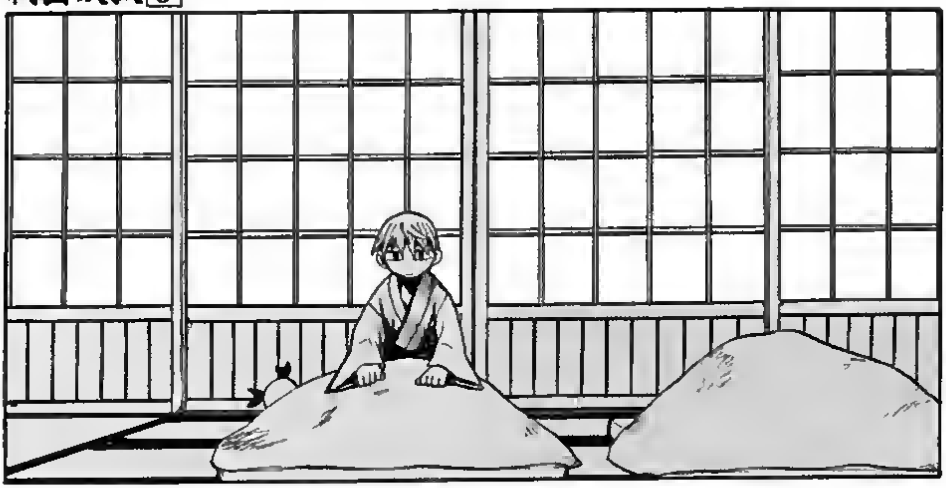
それと
もう少し詳しく話してもらうぞ
〝時の完結〟について



おれから手を出さずとも
避けてるだけで同士討ちや自滅で倒れていく…
これじゃまるで烏合の衆…

……!!
いや…居る…
明らかに格上の奴らがおれを観察いる……!!


まずはあいつらに認められないと…



…あれ
また寝てたか…
布団まで…
朝？

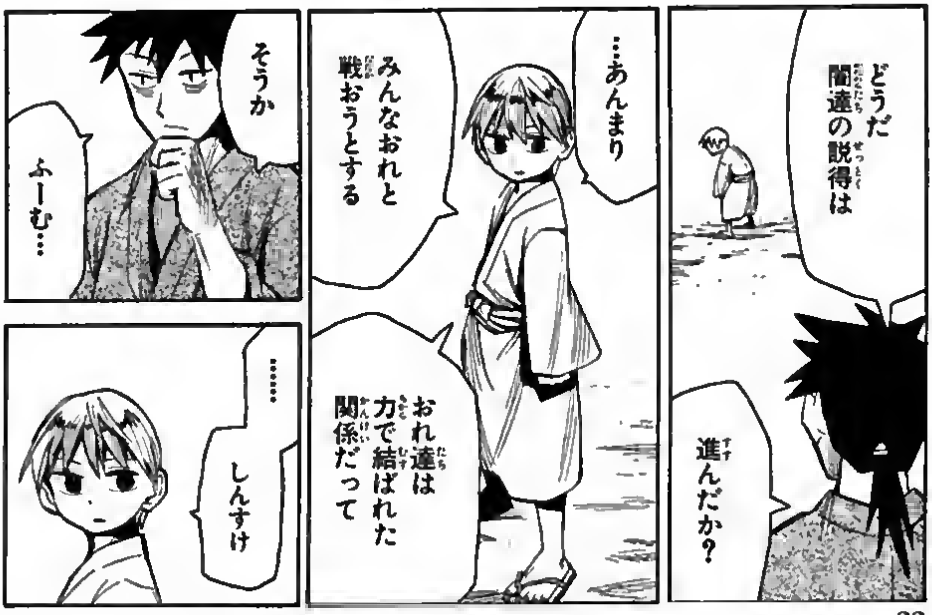
んニニ

……
しんすけ

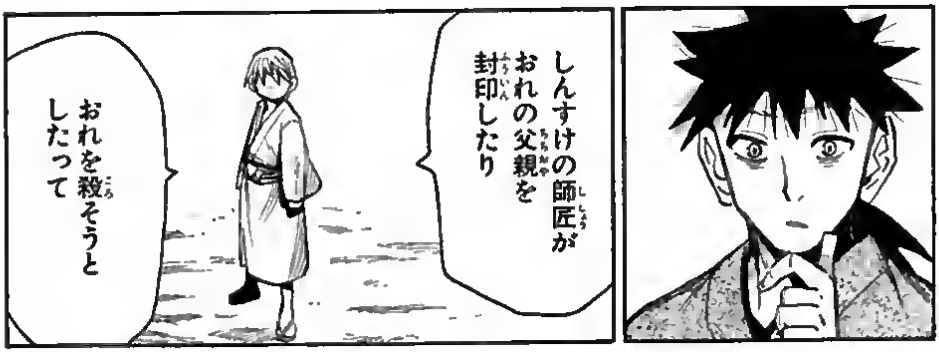
あの真介という男はお前の敵だぞ
い

よっ
ほっ

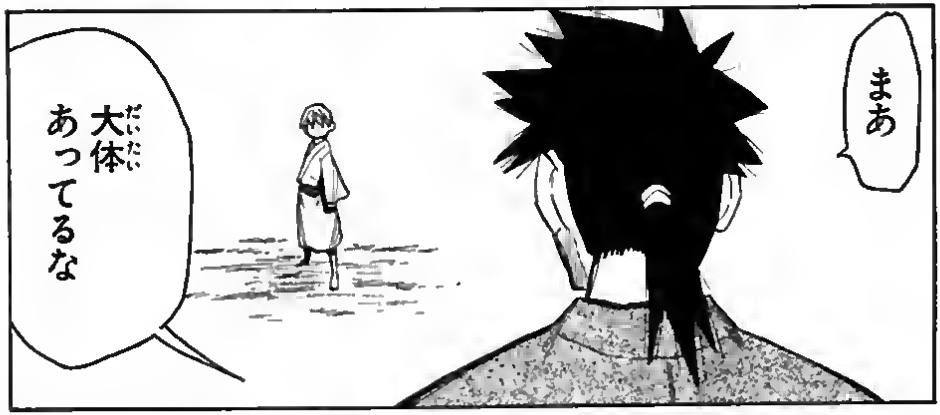
……
よー 千夜
くあ
おはよう


どうだ 闇達の説得は
進んだか？
…あんまり
みんなおれと戦おうとする
おれ達は力で結ばれた関係だって
そうか
ふーむ…
……
しんすけ

昨日タゴが来て言ったんだ
おれは断怪衆の霊力改造人間で
その断怪衆はしんすけが壊滅させたって


しんすけの師匠がおれの父親を封印したり
おれを殺そうとしたって

うそっぱちなう
本当なの？
しんすけ

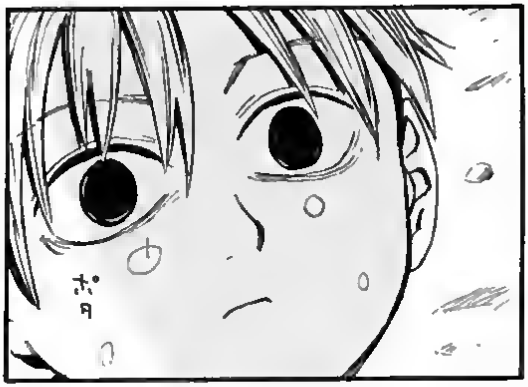

まあ
大体あってるな

じゃあ
あいつの
言ったとおり
しんすけは
おれの敵で
おれは戦う
ためだけの兵器
なんだ

はは
頭のいいお前が
らしくない
何吹き込まれたか
知らねーけど
たっ
おれとお前は
敵じゃないし
お前も
兵器じゃない

おれはお前の
友達で
お前は
ただのガキだ
知ってんだろ?

ただのガキじゃねえか…!!
畜生ッ…!!
こんな子供にまでバケモノを詰め込みやがるのかよ……!!


ポタ

過去のことを知りたきゃ
知ってる限りのことは話してやる聞くか？

あ…
どうした？

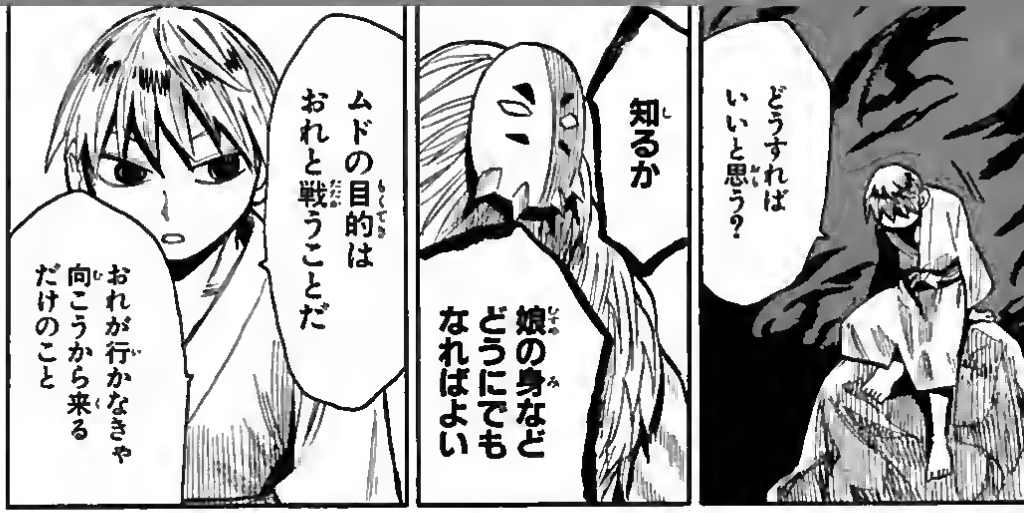
思い出しました。
私はあなたに何度も救われている
え
千夜？

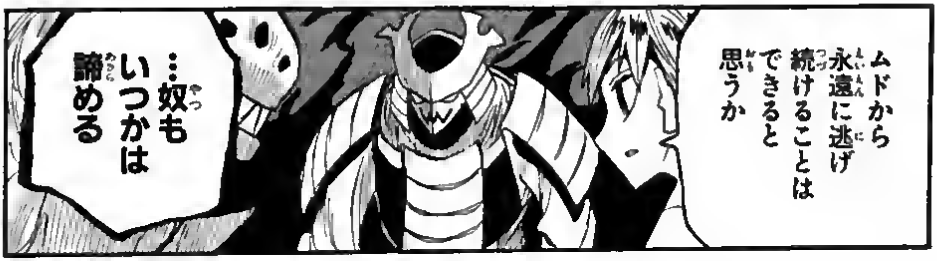
記憶を失う前の
おれの人生にとって
一番衝撃的だったんだ
しんすけが おれの
ために泣いて
くれたことが
だから
思い出せた
その衝撃が
おれの記憶を
ゆさぶった

なんだ？
千夜のやつ
少し大きく
なってないか？
精神的成長を
したんだ
内側では
姿に出る
雷峰、心蟬、伍楽史
ましら、したり、牢茶
前へ出ろ
話をしよう
！
…おい タゴ
あんなもん
使えんのか？
ひ
ひひ
でも面白い
でしょ？
あれが決戦
の地なんて
ふん…

雲の間
万象王

第47回 時、来たるべく来る


どうすれば
いいと思う?
知るか
娘の身など
どうにでも
なればよい
ムドの目的は
おれと戦うことだ
おれが行かなきゃ
向こうから来る
だけのこと


ムドから
永遠に逃げ
続けることは
できると
思うか
…奴も
いつかは
諦める

お前達は
闇の王に
なりたいんじゃ
なかったのか
王が
それで
いいのか

生意気なことを
キサマも
戦いたく
ないとか
逃げればいい
などと
言っていたろう
おれは闇の王に
なりたいなんて
思ってない

第47回 時、来たるべく来る

…それは結構なことだが

それで結局龍と戦われてもたまらんのう

おれだって戦いたくない

龍以外とは戦ってくれるのか？

それもしたくない

話にならん

あの修羅の日々の記憶が戻ったというのに

まだ戦いの渦から
逃れられると思っているのか
我々は兵器だ!!
考えることは
やめない
おれは人だ
お前達は闇だ

どうだ
千夜

はい
真介殿
龍と関わるな
月湖は見捨てろ
の一点張りです
そのくせ他とは
戦いたいと
やめろ
その話し方
記憶無くしてからの
方がお前の地だろ

……うん
だめだったよ
しんすけ
そうか
ふーむ
記憶戻った
からって簡単
じゃねえな

……

…しんすけは
何でおれを助けたり
今も一緒に
居たりするの？
…おれにも
よーわからん
…断怪衆の
本山って
どうなったの
おれも詳しくは…
大爆発…？
…山戸迅火は
どうなったの

…なんかスゲー
バケモノになって
行方不明
…捜し
てるの？
…ああ
…このまま
おれもついて
いっていい？
もちろん
……
月湖を
取り戻したらな

ふーむ
これも
なかなか
いや…
前のも…
じろ
じろ
おいお前
…月湖
っつったか
何着ても
いいな
……
どうも…

……
ムドのやつ
この娘が来てから
日に日に腑抜けて
いってないか？

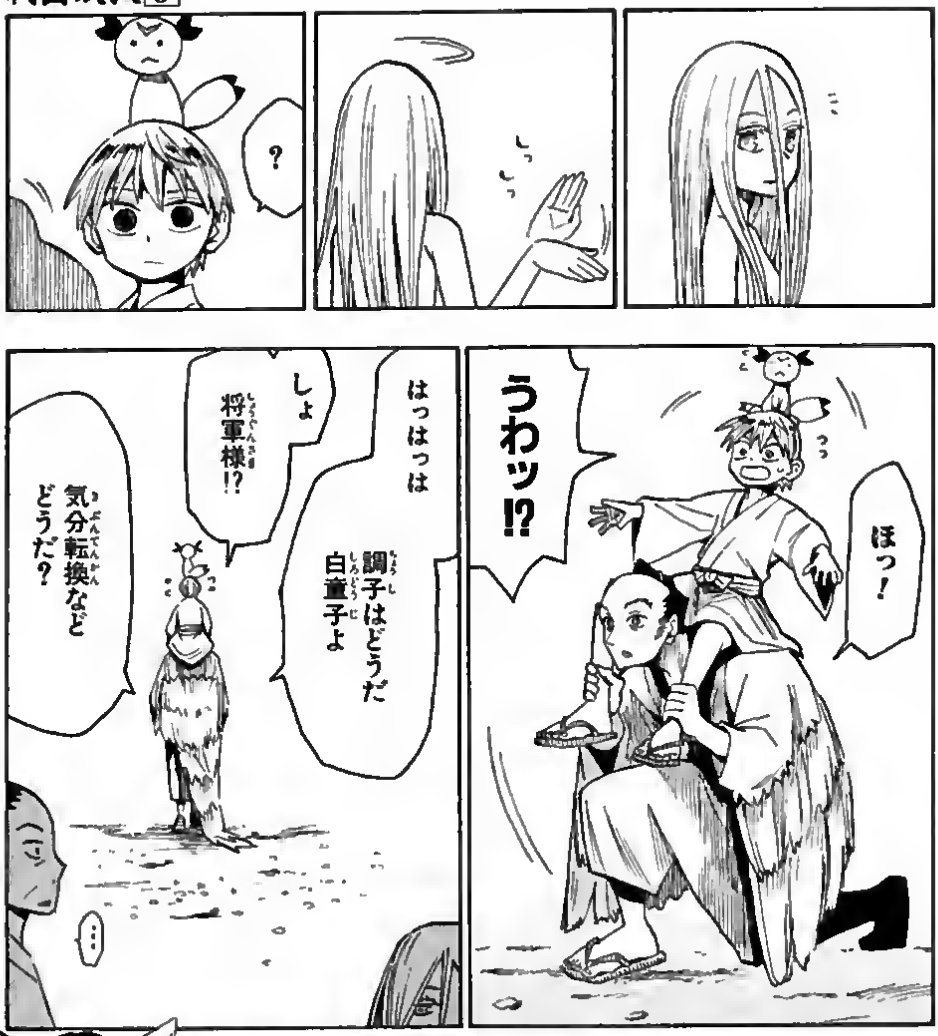
…なんでも
いいけど
と当日は
ここに来た時の
着物を頂戴
か借り物
だから
あれ着て
帰らなきゃ…

あ？
帰る？
？
お前はもう
おれのモンなのに？
か
帰るよ
千夜が
か
勝つから
はッ
俺に勝てる奴
なんか居るか
悪念は奴が
この期に及んで
戦わねえ可能性だ
……
これは……!!
ひひ…
腑抜けて
なんか
いねぇ……!!
……むしろ
決戦に向けて
高まっている……!!

ムドの霊力評価の上方修正…!!
さすがは純粋な龍……!!

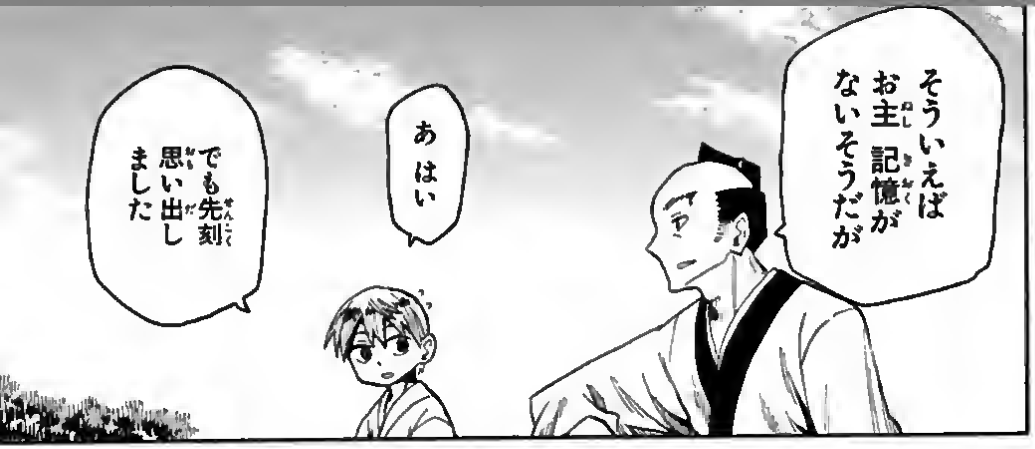
霊力改造人間ではこの霊力には到底届き得ない…!!
今度こそ最後だぜ千夜…!!

…なんだあれ
行列なう
ぞろ
ぞろ
ぼーー…
…華寅さま?


？
しっしっ
ほっ！
うわッ!?
はっはっは
調子はどうだ
白童子よ
しょ
将軍様!?
気分転換などどうだ？
…

ブルル

ちょっと外を軽く回るか
おお…
馬かっけー
馬はいいぞー 主従はあるが人の良き友だ
ぱー
どっ
どっ
主従…
良き友…
……
はっ
ぱかう
ぱかう


そういえば
お主 記憶が
ないそうだが
あはい
でも先刻
思い出し
ました

そうか
若いのに
波瀾万丈よの
で記憶は
己の身を極める
ことの役に立ったか？
それがあまり…

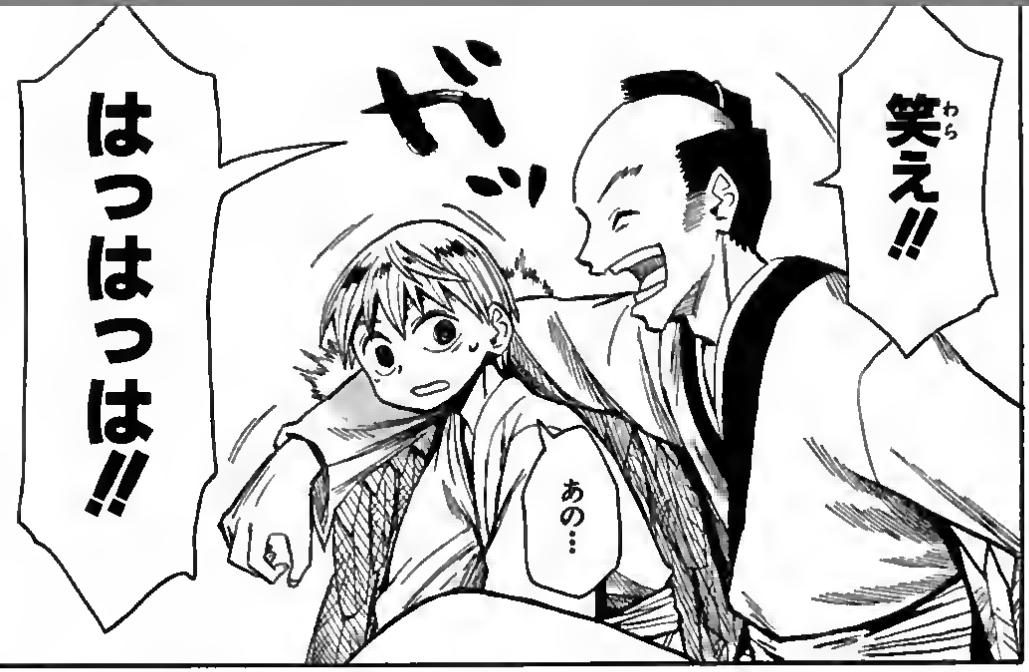
そうか
難しいのう
…ですが記憶を
取り戻したことで
記憶を失ってからの
この1・2か月間の
旅が
凄く…
大事なものに
なりました

以前のおれは
戦うことが
生活で
返り血を
浴び続けて
今思うと
何もない
確かに
…兵器でした

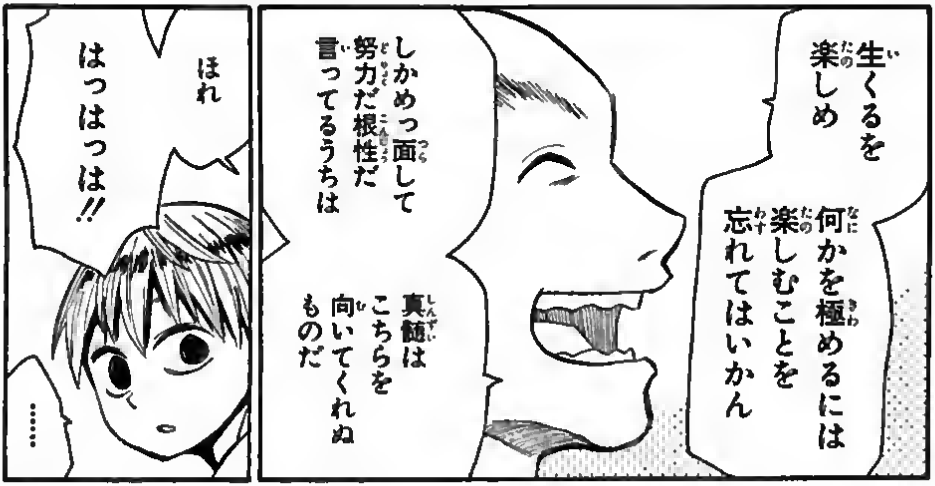
でも
しんすけや
月湖
なう
あの村の人達のおかげで
おれは心を手に入れました
将軍様が言ってくださった通り
御前は人だ

今のおれは
人です
あの日々を
思い出した
今だからこそ
そう思え
ます
思い出せて
良かったか？
はい

だから
もう
戦いの日々には
戻りたくない…
……
はっはっはっは!!
びくっ
!?

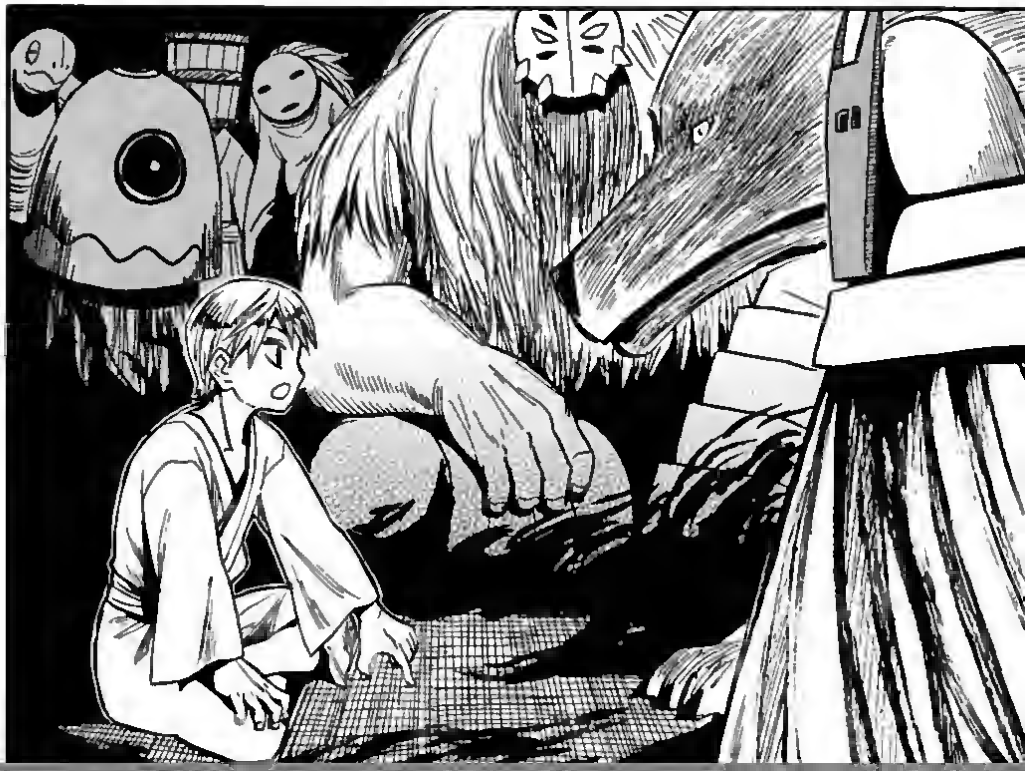

笑え!!
ガッ
あの…
はっはっは!!

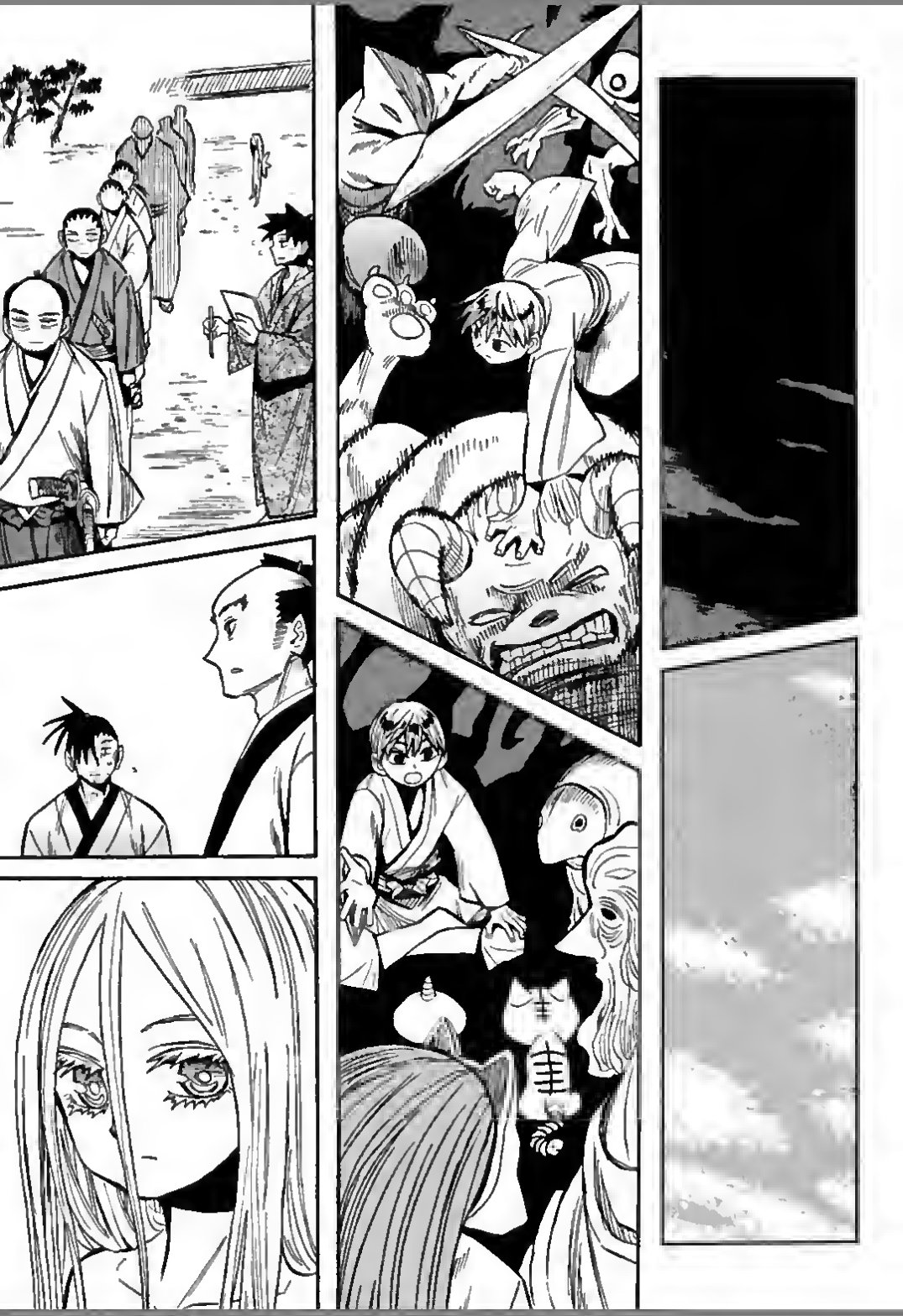
笑うことは
心がなければ
できぬ
笑っておる
限りお主は
兵器には
戻らん


生くるを
楽しめ
何かを極めるには
楽しむことを
忘れてはいかん
しかめっ面して
努力だ根性だ
言ってるうちは
真髄は
こちらを
向いてくれぬ
ものだ
ほれ
はっはっは!!
……

がっはっは!!
ああ
そうか

決戦当日まで
また少し時間が
ある
おれと勝負したい
奴はかかって来い
今日
からは
相手を
してやる
おお?
やっと
その気に?
どう
したんだ?
おれと話したい
奴も前へ来い
色々
話そう
当日はどう動く
つもりか聞きたい
のう
千夜と体の主導権
の引っ張り合いに
なってるトコロを
龍に突かれては
たまらんしな





当日

大丈夫か
千夜
闇達とは
いい関係を
結べたか

うん
沢山話して
沢山遊んだ
半数以上は
前より仲良く
なれた

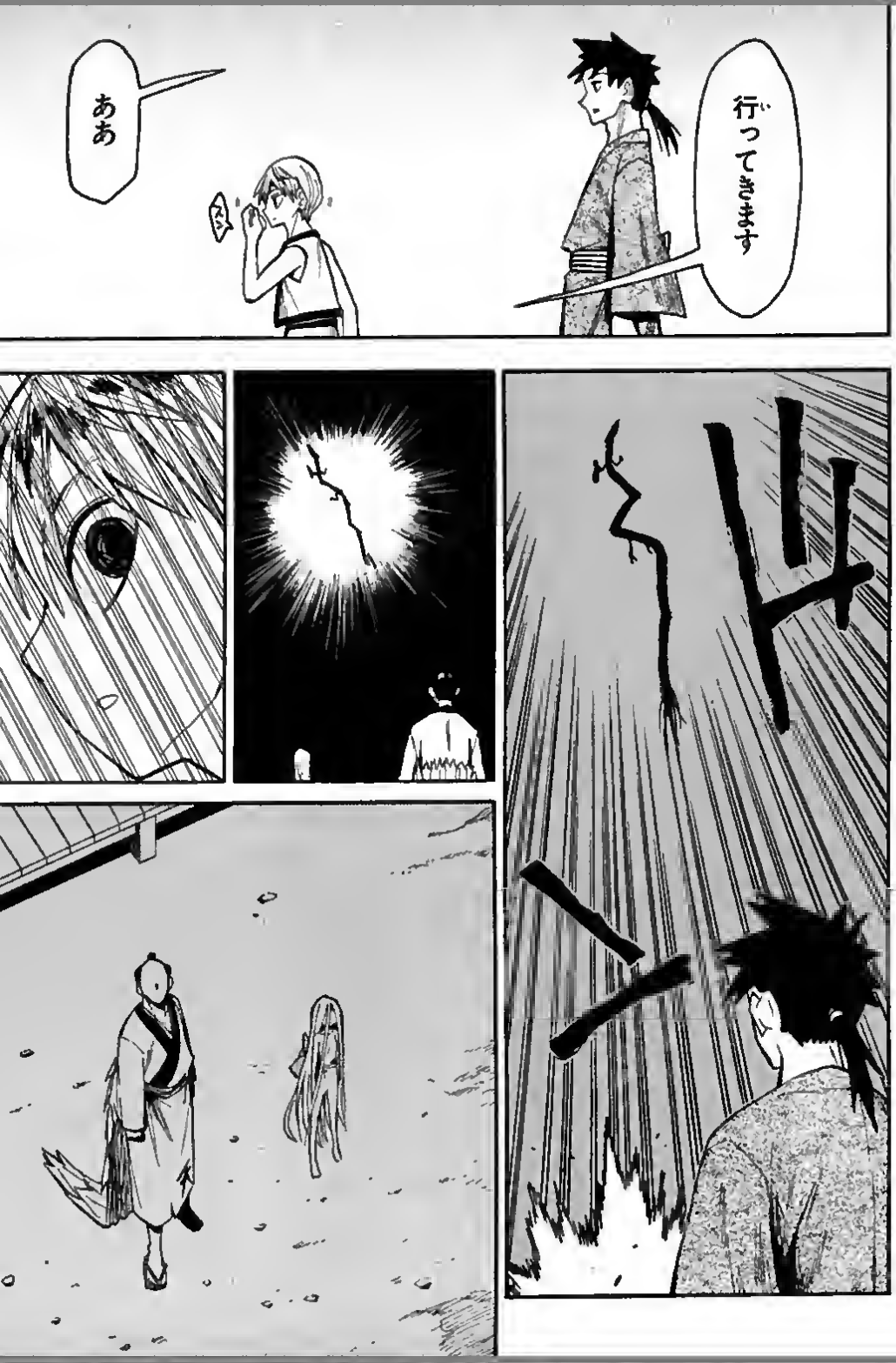
そうか…
極めるって所
まではさすがに…
たった数日で
劇的な変化は
望めないか…

いや
起きる
よ

劇的な変化は
今日起きる
確かに…顔付きはずいぶん変わった
記憶を失う前より取り戻す前より……
いい表情をしている…
……
ところで屋敷内に人の気配がほとんどないけど……
何？
最近なんかヘンじゃ…

……
後で話す
今はそっちのことに集中しろ
……
すまん
……？
なう
ん
頼んだぞ
…任せろ
なう

ゴゴゴゴゴゴゴ
シャッ
よオ
起きてんな
来な
当日明け方使いをよこす
本人かよ
す、


行ってきます
ああ
スン

長生きせいよ
永禄八年(1565)
ザッ
ザッ
ザッ
ザッ
ザッ
五月十九日
さて
戦じゃ

戦国妖狐

戦国妖狐

ゴゴゴゴ

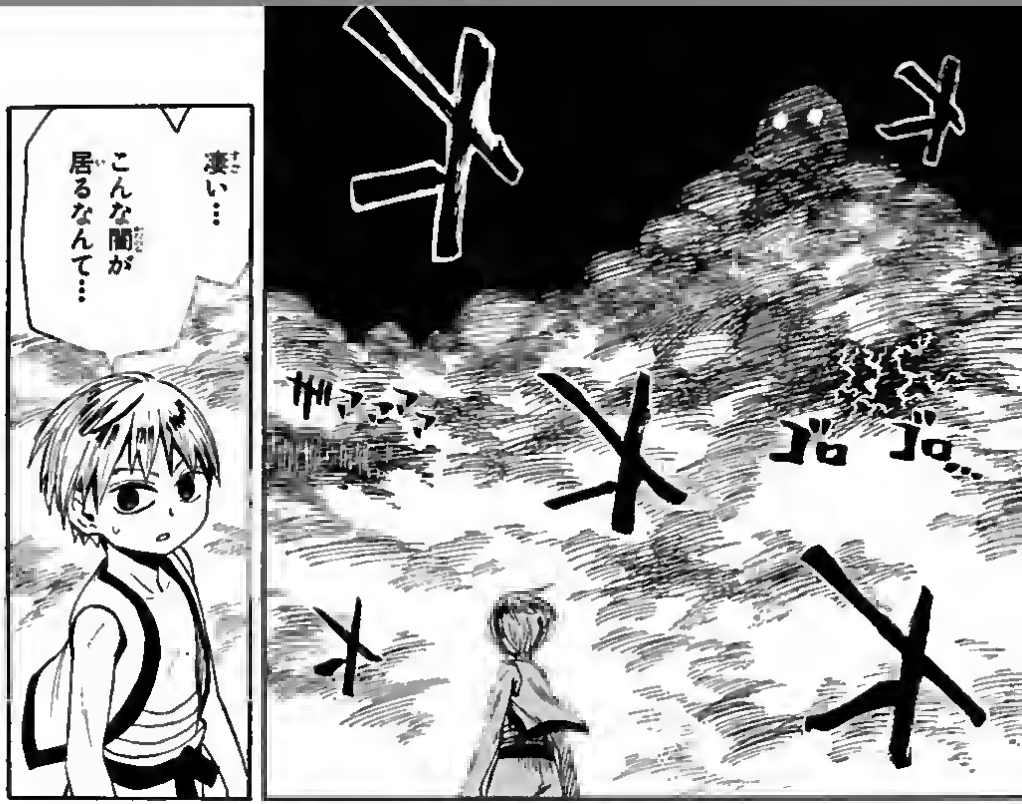
第48回 雲の上まで・1

おお
恐ろしい
恐ろしい
龍が
こんな
間近に…
大丈夫か？
大丈夫か？
…どう転ぼうと
千夜に
託すほかない

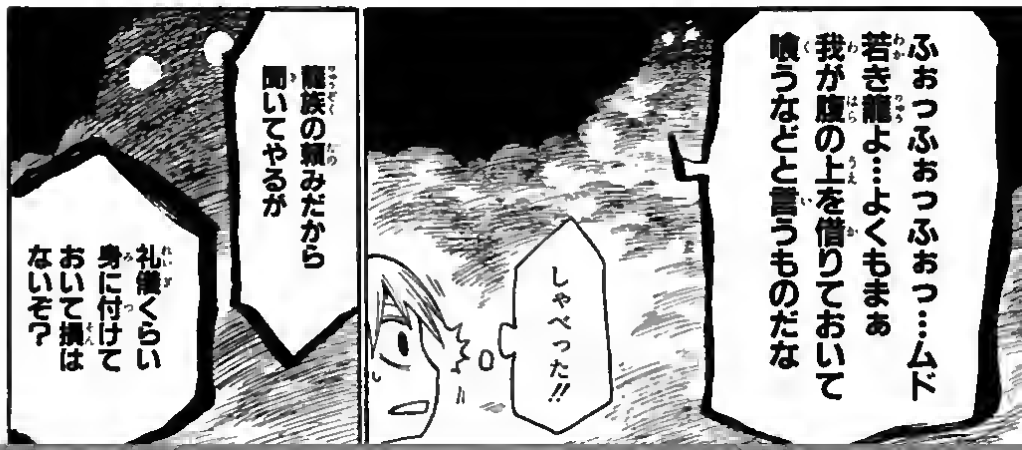
我らが千夜の邪魔を
すればするほど
生き残る道は細くなる
のだから
…この数日で
我らの関係は
変わった
千夜は
王でもあり
友でもある
我ら自身でもあると
思い始めている
…信じても良い
のだろうな？
……千夜…!!

千夜
見ろよ
あそこで
闘るぜ
……
雲？
雲の闇
万象王
ゴゴゴゴ
奴の腹の上を
借りる

第48回 雲の上まで・1
ハナッ


凄い…
こんな闇が
居るなんて…
ゴゴゴ…

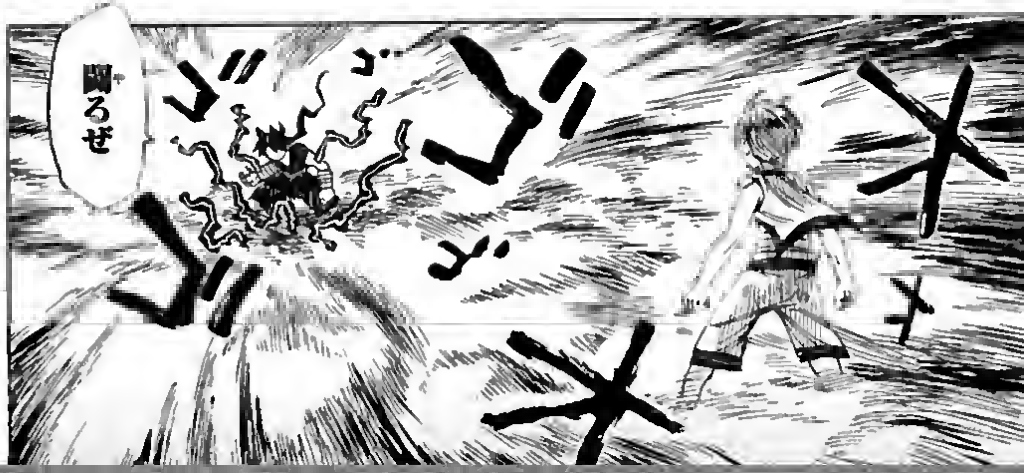
スゲーだろ
ま 万象王も
いつかおれが
喰うけどな
はー


ふぉっふぉっふぉっ…ムド
若き龍よ…よくもまぁ
我が腹の上を借りておいて
喰うなどと言うものだな
しゃべった!!
龍族の頼みだから
聞いてやるが
礼儀くらい
身に付けて
おいて損は
ないぞ?

うるせえ
黙って
運べ
ふぉふぉふぉ…
若い若い…
まあ しばし楽しめ
空の旅を…
……さて
…月湖は
どこだ
松永の城の
天辺にくくり
つけてきた
万象王はそこまで
おれらを運ぶ
到着するまでに
決着つけんぞ
代理
代理
耳
耳
眼
眼

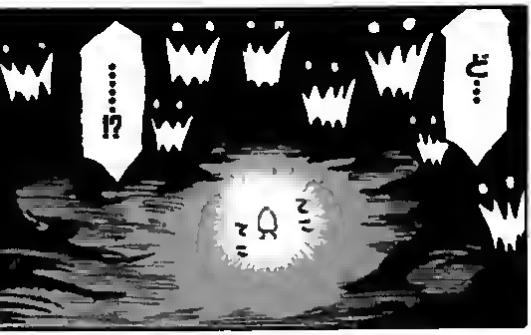
寒いだろうな
――待ってろよ月湖
必ず助ける

じゃ
バヂ
ヂヂ


闘ろぜ
ゴゴゴゴゴゴ

いやいやいや
恐い恐い恐い
どうすんの
どうすんの

恐怖心を
和らげる
香袋だ
気休め
程度か…

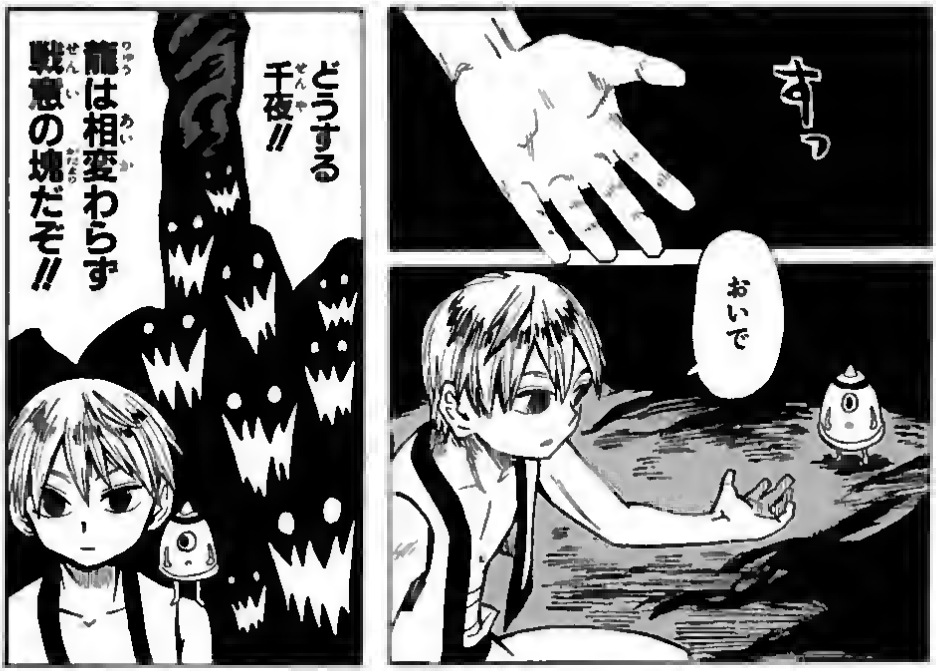

ど…
……!?
てこ
てこ

てこ
てこ
てこ
?
なんだ
あいつ
我ら千体の中で
一番の小物の
針鼠ではないか
千夜
おいら…

おいら
龍に勝ちてえ
ッらぁ!!
バリバリバリバリ

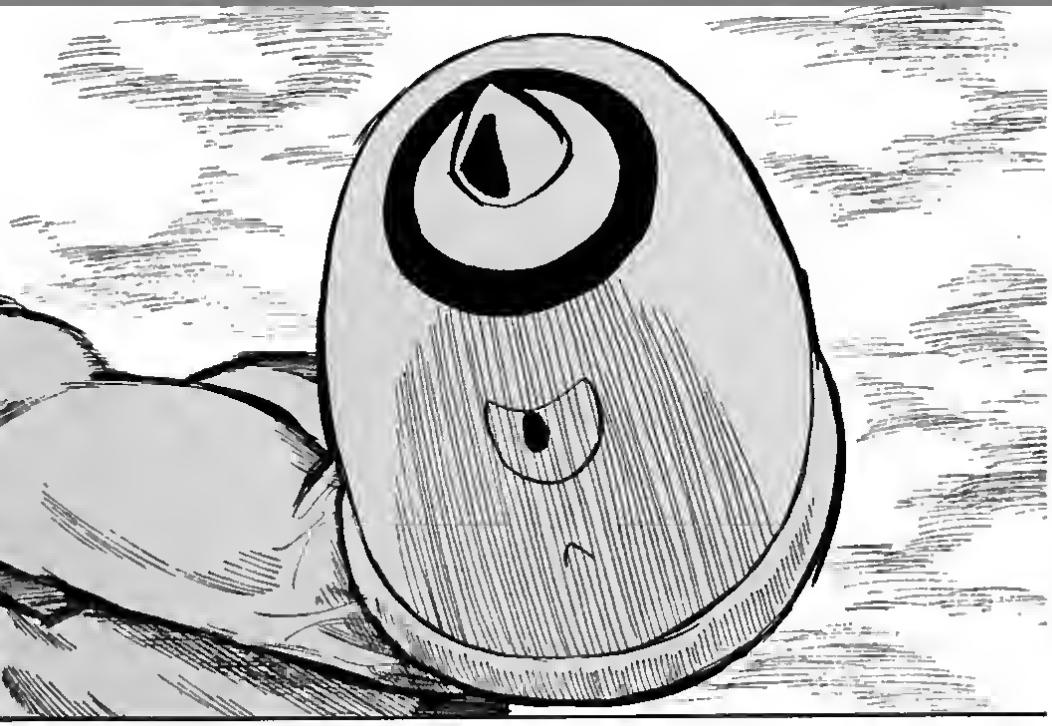
……!!
また
避けるか!!
だが今日は
逃げる場所は
ねえぞ!!

うわあああ
ムリムリムリ
すごい霊力!!
おい計算
引っ込んでろ!!
あんなのに
勝てるワケない
だろ!!
……

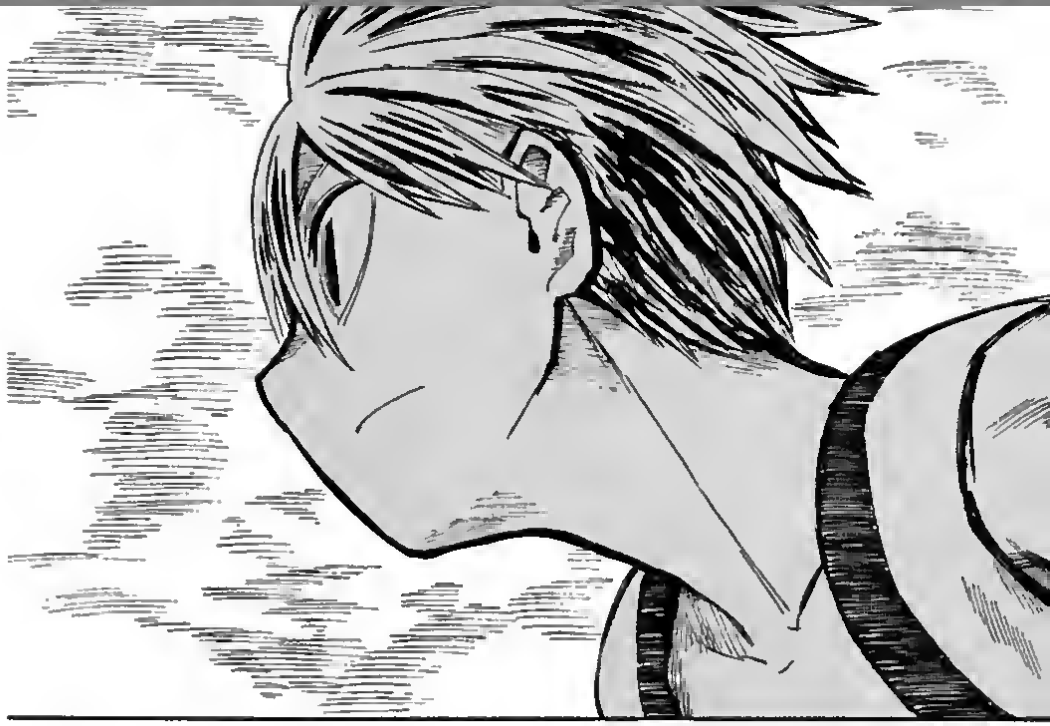

すっ
おいで
どうする
千夜!!
龍は相変わらず
戦意の塊だぞ!!

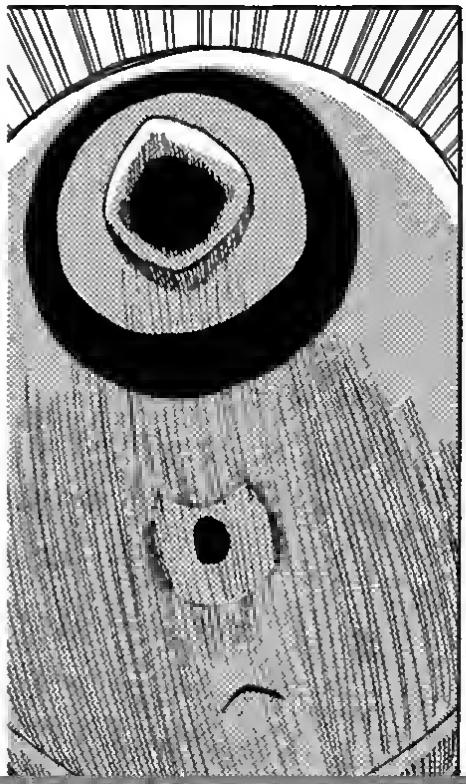
時を稼ぐのだ!!
千夜の体術に我らが恐れず力を貸せば
目的地に着くまで龍の雷撃を避け続けることは可能なはず!!
ビキ
どしたオラァ!?
戦えやぁ!!
バチバチ
冗談じゃない戦ってたまるか!!
まさかここまで来て肚ァ決まってねぇとか抜かすなよ!!
どうするつもりか
肚は決まっているさ

おれは戦いに来たんじゃない
月湖を助けに来たんだ
てめえ!!
ムド
お前とは



!?
は!?





な
にィ

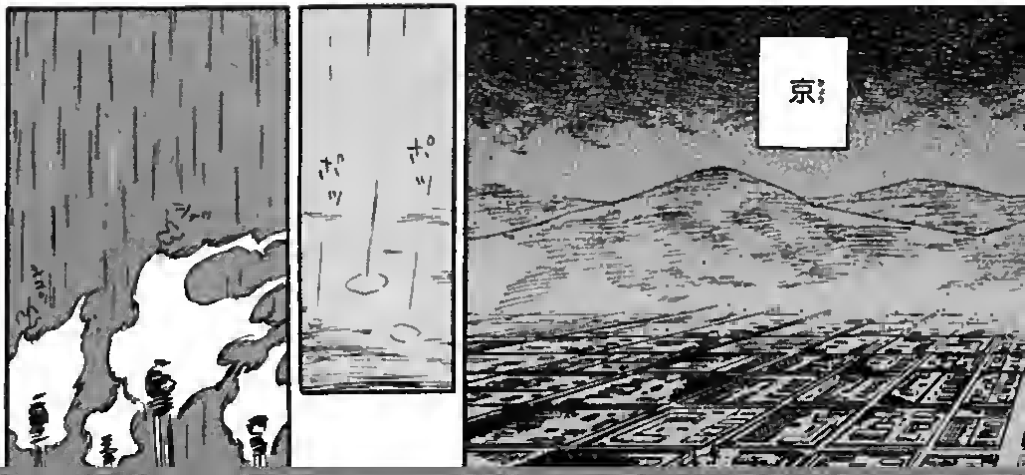
がっ…
はあああ!?
なんでえええええ?
お前とは
おれは

遊びに来たんだ
おれとお前の目的なら遊びにできる
おれとお前の強さなら全力の拳で語らえる
だから笑えよムド

楽しもう
バリバリ
バリバリ

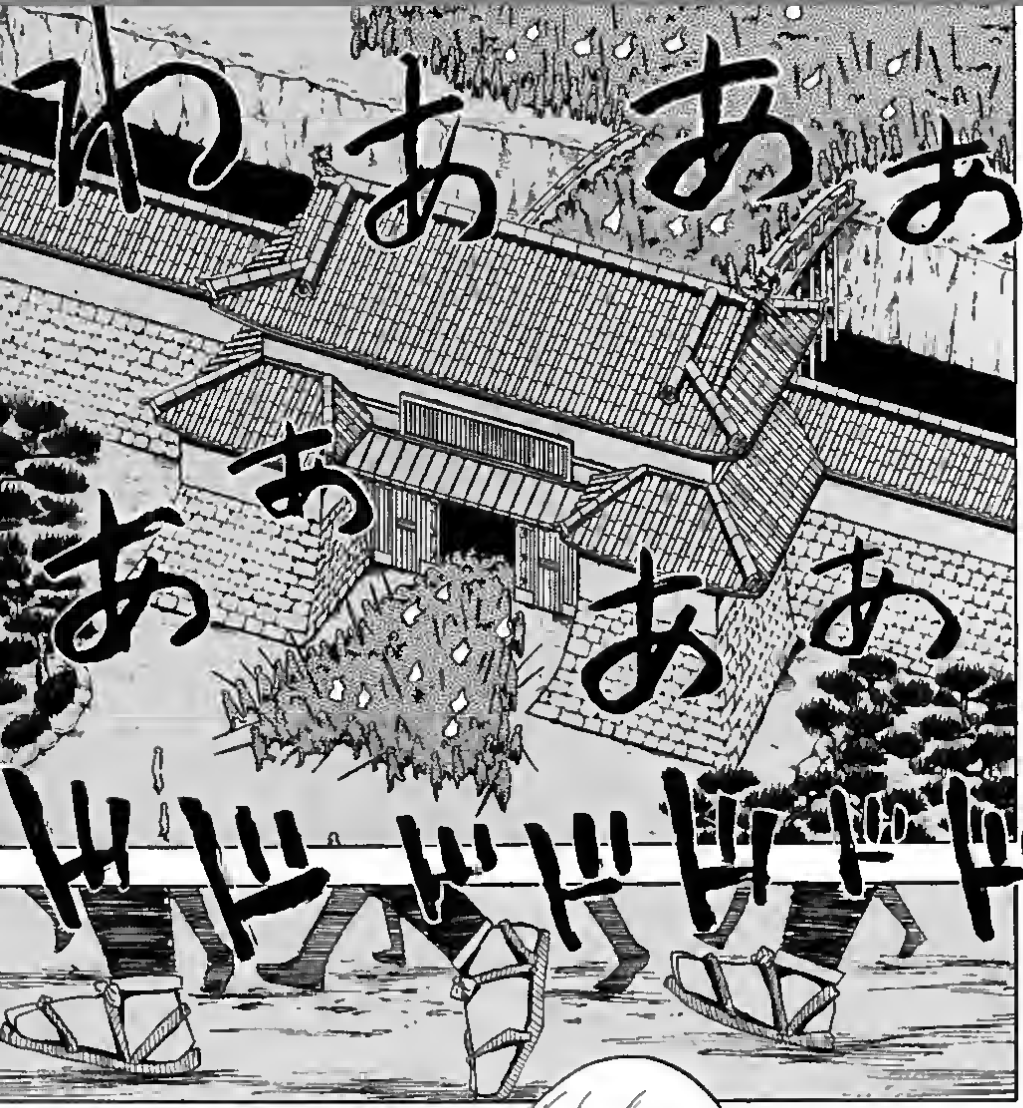
おれの知ってる武の極みは
笑顔だ
……

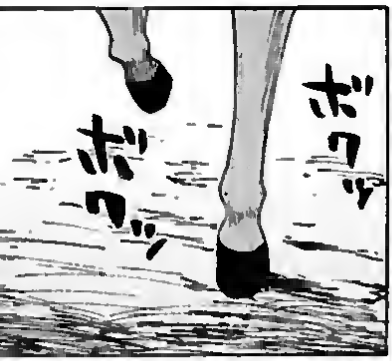
おいおいおいおい!!

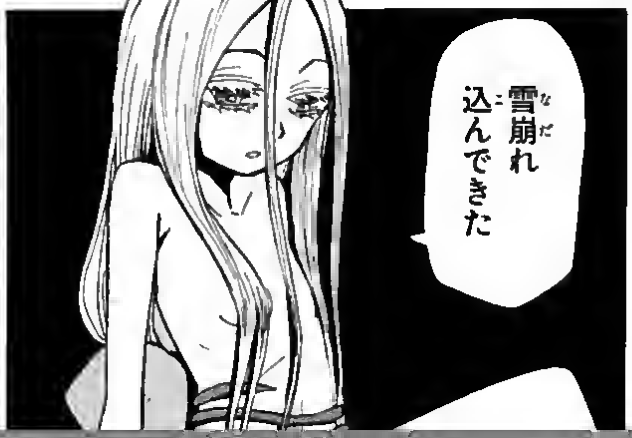

京
ポッ
ポッ

公方様に訴訟の儀ありィ――!!
開門願――う!!
おい 逆臣がなんか言っとるぞ
開けてやれ
門の近くに居る幻術かぶせた式に開けさせよう
そ そんなことできんのか?
幻術なのに?

すり替えた本人と同じ思考 行動ができるよう霊力を込めた
よく
刀を持って斬り合いもできるぞ
そ それはもう幻術じゃねえ…
雨か 好機
奴らの火縄が使えなくなる
なに？
それでは奴らがわしを討てぬではないか
兵一万程度との斬り合いではわしが勝ってしまうぞ
……!!
雨脚が強くなる前に迎えてやらねば
華寅
開門したぞ


わあああああ
ドドドドドドドド


ボワッ
ボワッ


雪崩れ込んできた

果心居士
本当に居らん
のだろうな?
千夜なる
断怪衆の兵器は
先行した
ムド様が
引き受けておる
はずです
松永殿
わぁあぁあぁあ

御陣の用意
できまして
ございます
ざっ
大儀であった
隠形施して
下がれ
…お供を
させて
いただきたく
ならぬ
その方らへの
我が頼み
まだ
残っておろう

華寅 後ほど二人も頼む 見届けた後でよい
真介 皆によろしく
うむ
はっ はい…
来たな
手を出すなよ
我が戦ぞ
公方様!!
お覚悟オ!!
びくっ!!
……!!

よくぞ来た

利剣の林に
挑む勇者

全霊以(ぜんれいも)ってもてなす故(ゆえ)

心行くまで
舞うがよい。

剣神に奉じる

血の舞いを

ざわ

うっ…!!

白童子
楽しんでいるか…？
こちらは本物の戦だ

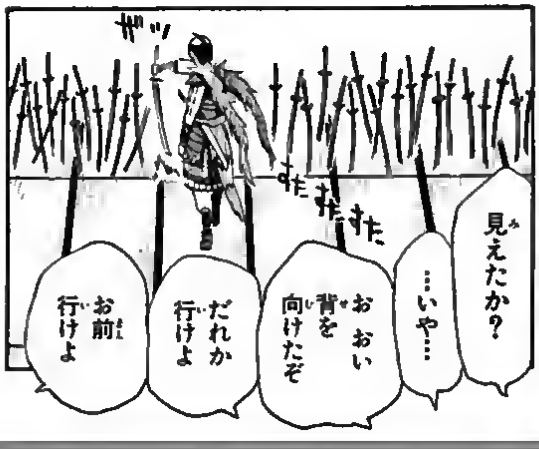
せめて笑おう

何を怯んでおる？
こちらは一人ぞ
…来ぬなら行くぞ

祈れ
ザ…
うおお——ッ!!
う……

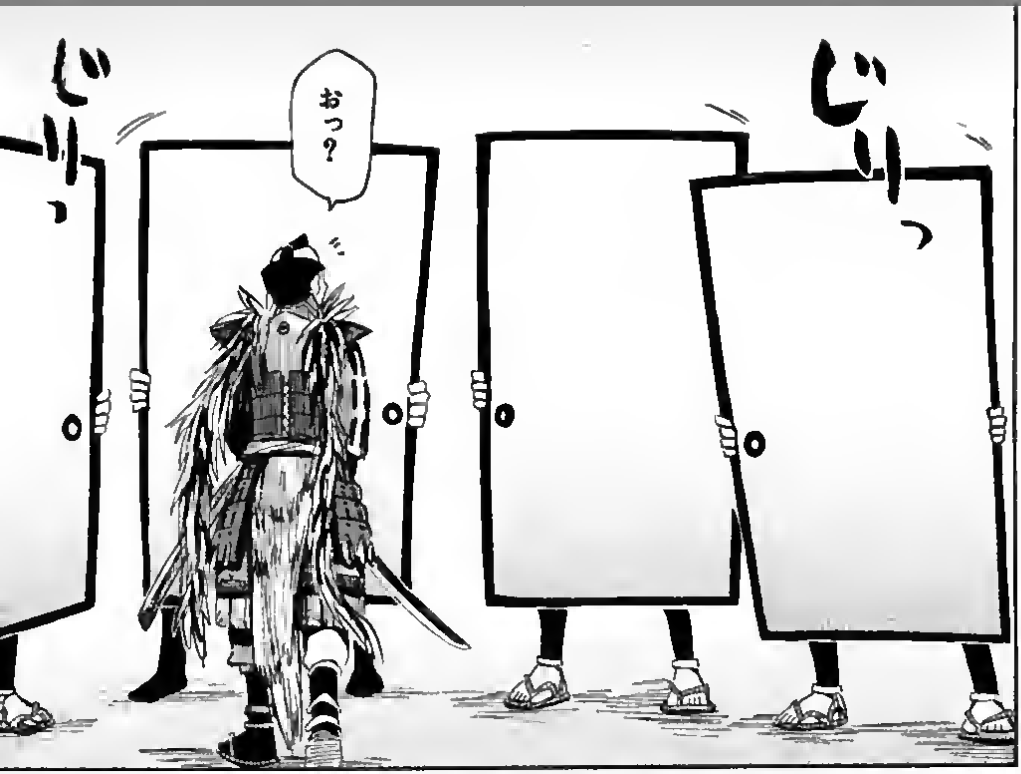
ッ!!
ドサドサドサ

ふむ
やはり鈍るな
ポロ…


ガッ
見えたか?
…いや…
おおい背を向けたぞ
だれか行けよ
お前行けよ

第49回 雲の上まで・2

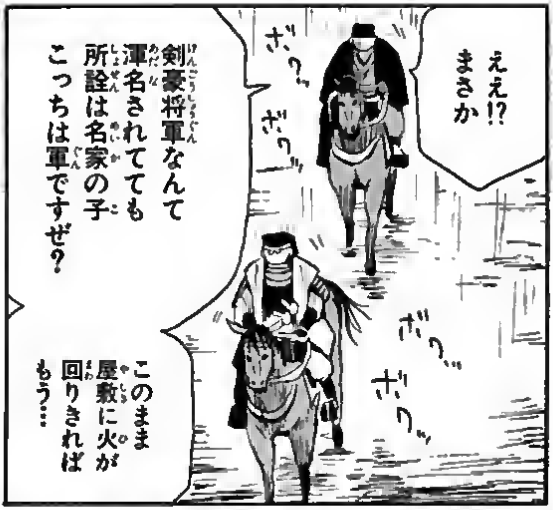
ぐ…行けっ
数で圧せ!!
休ませるな!!
うむ
次
ヒュ
ヒュ
くそ…腰にも
刀を佩いているから
新たに刀を取りに
行く時も隙がない…
どう
します
…よし
ふすまを盾にして
囲むんだ
囲んだら
四方から一斉に
かぶせて
じり
じり
ゆー
槍で討る!!
ぐさ


じりっ
おっ？
じりっ

槍で足を払え!!
やれっ
公方様!!

次

遅い
返り討ちにされたか


ええ!?まさか
剣豪将軍なんて渾名されてても所詮は名家の子こっちは軍ですぜ?
このまま屋敷に火が回りきればもう…

…もっと兵を連れてくるべきだったかな…
……
ま
まさかぁ…

ん?

ま――
っ――
ゴゴゴ

な――
が――
ふはははは
あー調子
出てきたああ
どうした
もっと
がんばらんか
勝っ
ちゃう
ぞ――

……
……
なにあれ
足利
義輝
火が…
鉄砲オ
撃てエ!!

バスバス
バスバス
……五月雨は…
露か涙か不如帰
我が名をあげよ
雲の上まで……
……!!
…辞世の句だ
考えておいた
ざわ
ざわざわ
悔しそうな
いい句だろう…?
松永…
お前は
考えておるか?
辞世の句
奥義
無限の
太刀

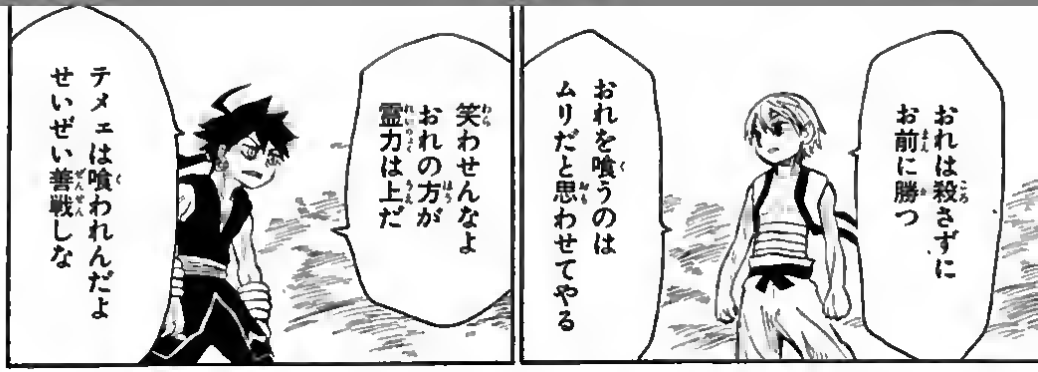
あぁ
あぁ
あぁ
あぁ
あぁ

奥義っていうか…
…兵器…
これ勝てるんじゃ…
……
公方様にその気がありゃあな
無粋
成り行きなど義輝の望む通りになるだけだ
そんな瑣末よりただ あの華を見よ
ほれ
！
わぁあぁあ
京の小妖達も見入っておる

鬼の舞
華の剣

業の翼
ここまで咲くか
ほう
星より綺麗

遊びに来た
楽しめ…
だあ？
ああ
気は確かかテメェ
おれの目的は
戦うことだけ
じゃねぇ
テメェを殺して
喰うことなんだぞ？


おれは殺さずに
お前に勝つ
おれを喰うのは
ムリだと思わせてやる
笑わせんなよ
おれの方が
霊力は上だ
テメェは喰われんだよ
せいぜい善戦しな

断怪衆の
霊力僧兵が
人より霊力の強い
闇達と渡り合える
のは何故だと
思う?
あ?

知恵と技と
工夫
最初から強い
闇達は人のように
研鑽しない
だから
お前は今から

努力と苦労を
言い訳に
理に飴強請って
んじゃねえ
理はんなモン
欲しかねーんだよ
そんな
小細工は

龍の爪で潰れろ!!
人の拳に敗れる!!

ムチャだああ!!
行くぞ!!
龍を見ろ!!
龍を乗り越えろ!!
おれ達は
無敵だ!!
ええええええ
笑え!!

ドン
ドン
ドン
ガシ
ガシ

はっ
ははは!!
やっぱりな
やりゃできんじゃ
ねえか!!
安心したぜ!!
喰いでが
ありそう
でよォ!!

…笑ったな
楽しいか
ああ!!
久々に全力で
闘れそうだ
こちとらテメェに
笑えだ楽しめだ
言われる前に
元々ケンカ好き
なんだよ!!

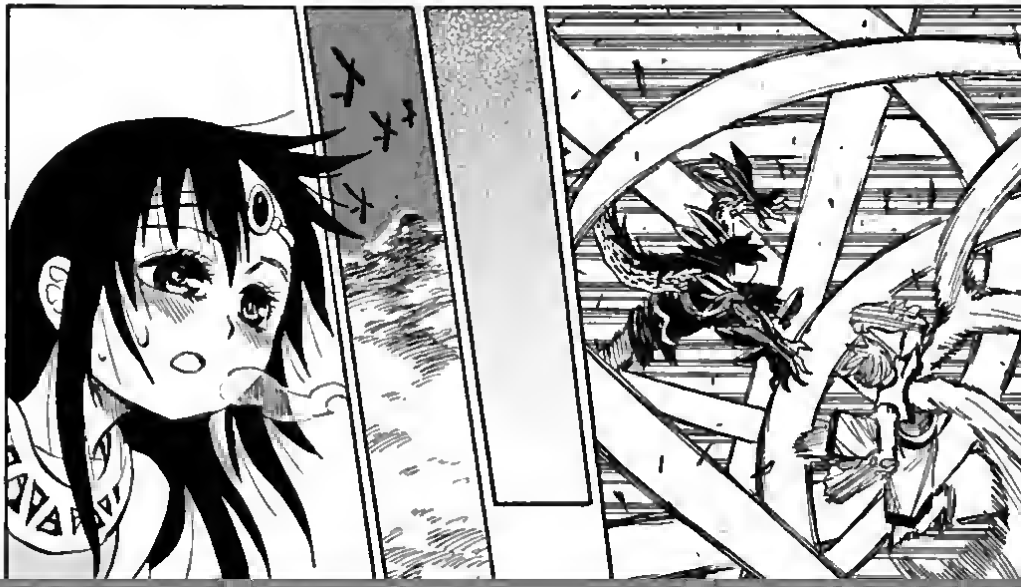
そうか
テメェは
どうなんだ!?
ああ?
千夜あ!!

……いや
あんまり
痛いし
疲れるし
ムリして
笑ってみては
いるけど
……お前
えー
えー

だから
教えて
くれよムド
…わかる
頃には
戦いの
楽しさを
テメェはおれの
胃の中
だがな!!

ムド!!
何故喰う!?
あ!?
強くなる
ためだ!!
何故
強くなる!?
もっと強え奴を
喰って
もっと強く
なって
おれは
天地万物
最強無敵の
龍神王に
なるのさ!!
なって
どうする!?
知るか!!
最強目指すのは
男なら当然!!
テメエは最強に
なりたくねえのか!?
最強…

なりたいぞおおお!!
おれ達は
最強の
無敵の
闇の王に!!



あの雲…？
千夜……!?
あの城…？
月湖…!?
もう見えて来たのか
早えな!!
ボッ
!?

ボッ
!!
なにっ!?
ドドド

なにっ!?
!!
このっ…

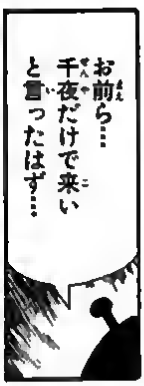
轟震
天!!

ちっ
龍鱗剣!!
!!
なっ!!

第50回 雲の上まで・3

お――
無事か
月湖
なう…!!

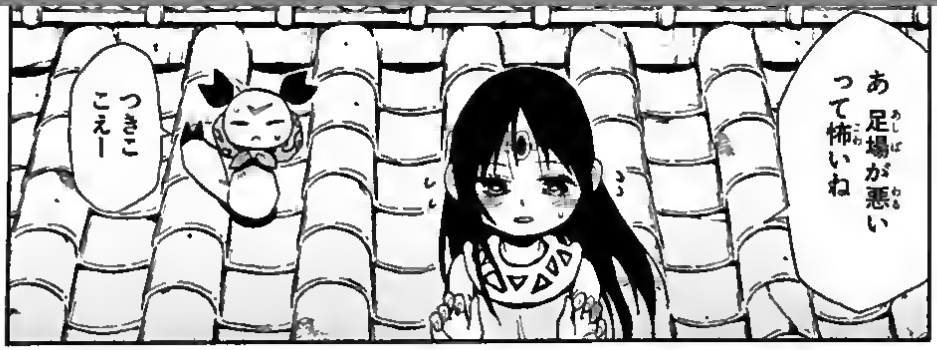
変身したまま
隠れてたの？
雲の中で
雨降ってたなう
まー水筒も
持ってきてた
けどな

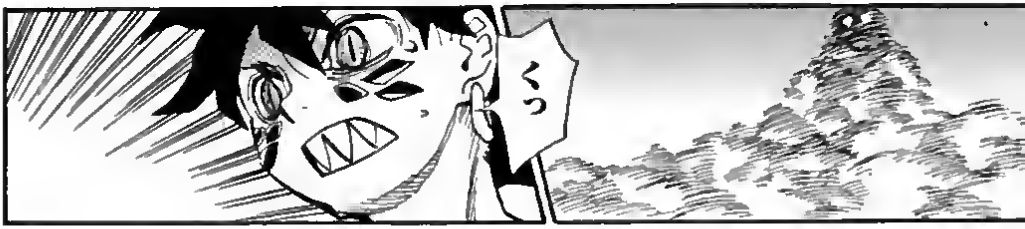

お前ら…
千夜だけで来い
と言ったはず…

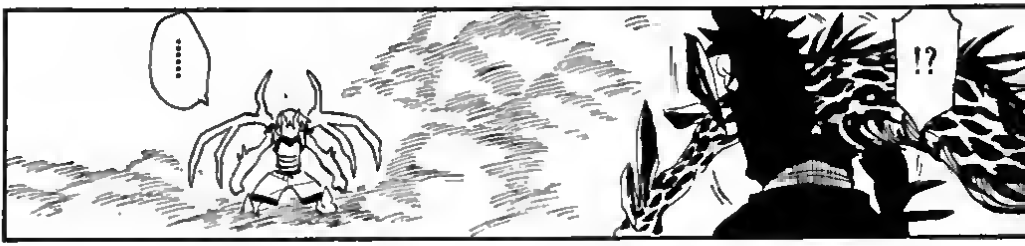
よくも約束を
破ってくれたな
……
!!

この土人形の式神は
ただの監視用じゃ
ねえぞ…
メキ
メキ
メキ
ムドが千夜を倒し
きれなかった時に
千夜にトドメを刺す
ためのとっておきの
切り札…!!

喧嘩式神・甲!!
変ッ形イイ!!
違反者粛清ッ!!
!?
あれ?
ドーン


あ 足場が悪いって怖いね
つきこ こえー


くっ


!?
……

どうした?
…逃げねえのか?
月湖を助けたらお前の目的は達成だろ

逃げないよ
……なぜだ
じゃー逃げよーぜなう
ありがとうなう でもごめんここで待ってる
へ?

言ったろ
お前とは遊びに来たって
千夜がきっと迎えに来るから
月湖を助けて心配が減った
さあ続きをしよう
二人で待ってよ？

は？
あ？
なんだこりゃ
…まぁいい
続きだ続き
……

おう
そうだお前 あの
さっきのおれの雷
を撃ったやつ
ありゃ
なんだ？
…轟震天？
断怪衆に
伝わる奥義だ

人の業
ってやつか
……
おもしれェ
霊力を束ねて
一方向に放ってたな
……こうか…？

なんて奴…
あんな適当な
試し撃ちで
ちゃんと束ねた
おれのと同じ
威力…!!
やはり霊力は
あっちがかなり
上…!!
!!

!!
ドゴォン
ドッ
すげえ…!!
あんな戦り方があるなんて…!!
霊力の砲だってそうだ…雷より狙いやすく勝手がいい…
これが人の知恵…
だが……

小細工の域!!
軽りーんだよ!!
ふッ

ドドドドドド
雲が…

ボッ
ボッ
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
向こうの一発一発は軽いのに手数で負ける…!!
逆にこっちの攻撃は全て微妙にすかされる…!!
くそっ…!!
かわせる攻撃なのに威力が凄くて余波で圧される…!!
逆にこっちの攻撃はどれも決定打にならない…!!
人間の業…!!
龍の霊力…!!

やるじゃねえか

効いたぜ

お前もな

効いたよ

ドゴォ
ドゴォ

たかがっ…
人間に…
負ける
か…!!
最強の…
滅神王に…
なるん…だっ!!
おれは最強
なんてどうでも
いい…
でもおれの
中の闇達は
最強を目指すっていう
お前のことが

好きになったみたいだ

最強目指すは確かに当然
同意できるってさ

ははだろ？
「だが最強になるのは我らだ」
とも言ってるけどな
バカ言え
おれだ

ふうう…!!
バゴ
バキ
バキ
ふ――ッ…
……
バゴ
バゴ

龍を見ろ

行こう友よ!!
いいや!!
千!!
鬼!!

まだ
怖いか!?

夜行!!

ムドよ…
お前は強い
皆 逃げたり
恐れたり
じゃろう
寂しいのう…
最強となれば
今よりなお
孤独じゃぞ？
……
…そうか
その道にこそ
居るのか
逃げず
恐れず
力を受け取め
あえる者…
お前の強さを
許してくれる
者が…
ドドド

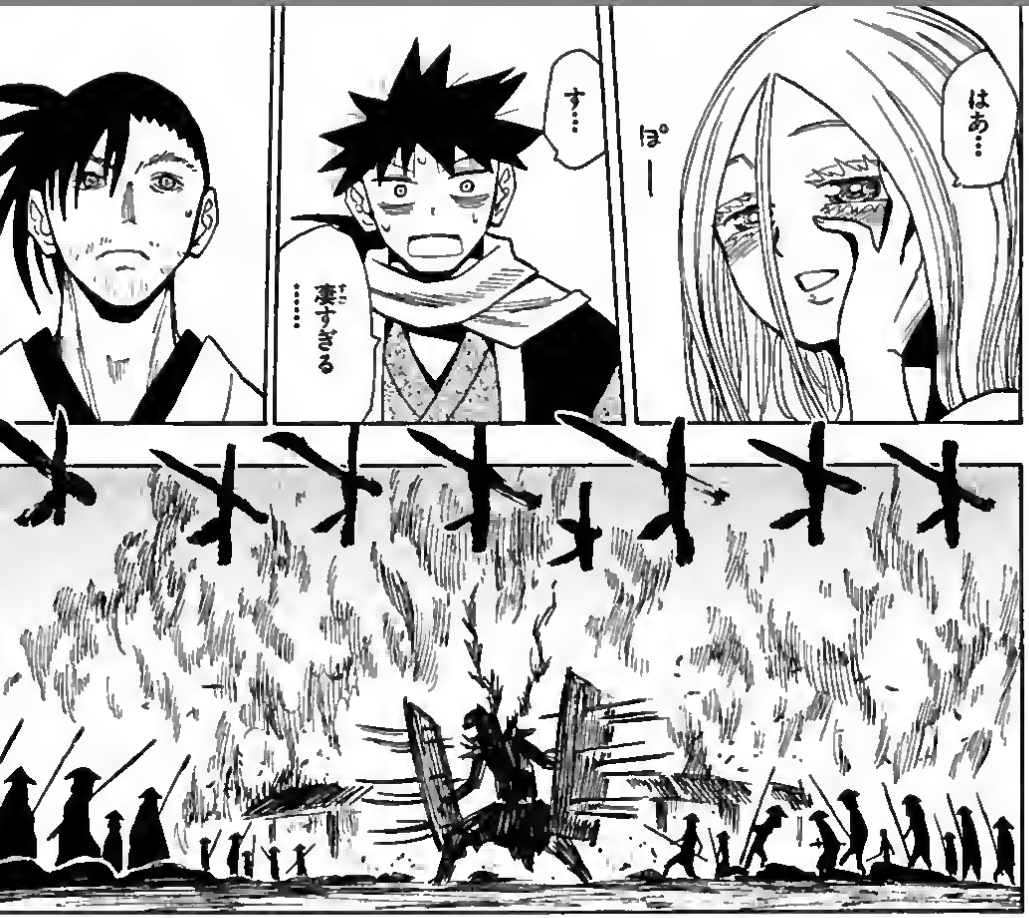
楽しめた
ゴゴゴ
笑え
ごめん
お待たせ

千夜(せんや)

※義輝の幼名

第51回 雲の上まで・4

第51回 雲の上まで・4

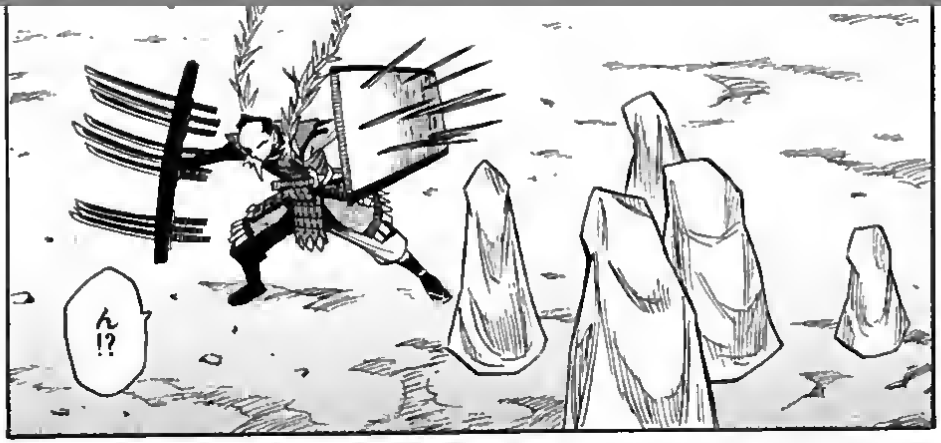

はあ…
ぽー
す…
凄すぎる……

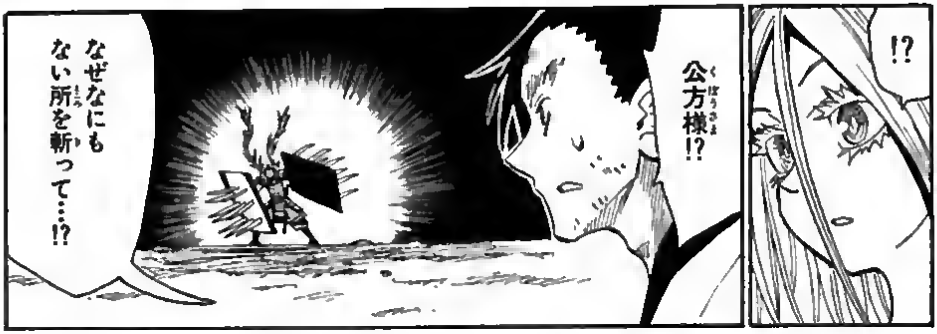
…あれホントに人？
あんなのどうしたら…
いや…
終わりだ
いやー絶好調そうにしか見えませんぜ？
へへっ
えー

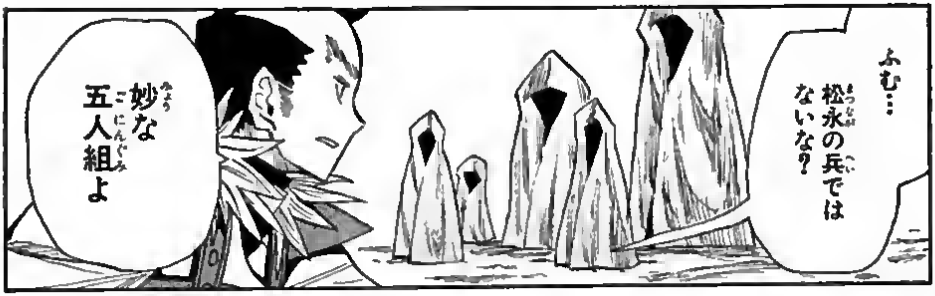
果心よく見よ公方の周りに居るではないか
いかにも死神然としした者共が
えー？
？
ほれそこに

ぼろ布(ぬの)
かぶった
妙(みょう)な
五人組(ごにんぐみ)が

果心居士
お前には見えぬのか？


ん!?


!?
公方様!?
なぜなにも
ない所を斬って…!?

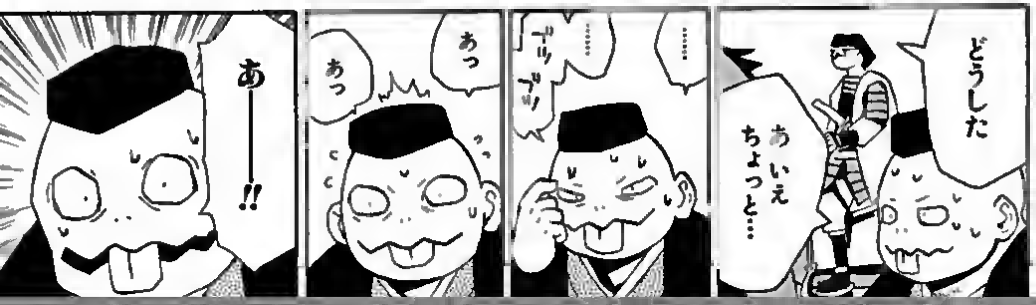

ふむ…
松永の兵ではないな?
妙な
五人組よ

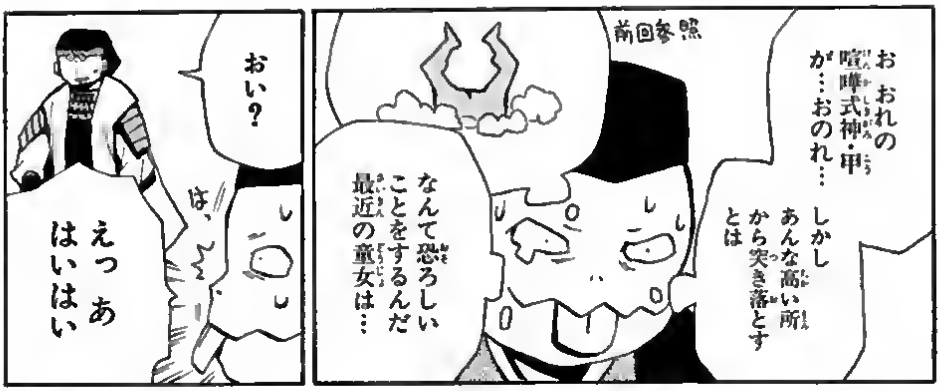
五人組…!?
!?
えっ!?
な
いつ
いつから!?

!!
居る…!?

え――!?
何で言われるまで気付かなかったんだ……!?
?
?
あの公方にも斬れぬとは
死神に相違あるまい

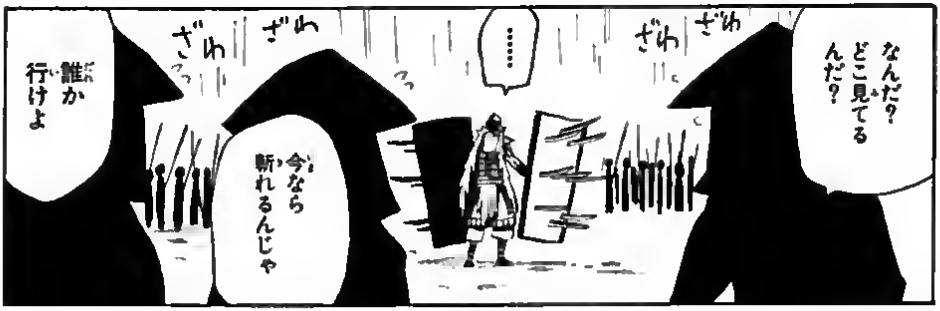
!!
代理
月
ロ
おー
なう…!!


どうした
いえちょっと…
……
ゴッ
ブッ!
あっ
あっ
あ――!!


前回参照
おれの噴唾式神・甲が…おのれ…
しかしあんな高い所から突き落とすとは
なんて恐ろしいことをするんだ最近の童女は…
おい？
は、
えっ あ
はいはい

ひ 人質の娘が奪われました
千夜のことだからムドから逃げてこっちに来るかも…
何ッ!?

やばいなー どうしよ…
もうあっちは見えないし
こっちもわけわかんないの出て来たし
あれほんとに死神かなー
ざわ ざわ


なんだ？ どこ見てるんだ？
……
今なら斬れるんじゃ
誰か行けよ
ざわ ざわ

悪いが我が魂には先約が…
ふむ…死神？
義輝!!
奴らと口を利くな!!
!!

華寅!?
うわああ!!
なんだ
なんだ
あぁ
あぁ
地面から
蔓が!!
天変地異
だぁ——!!
い!?
土地神!?
隠形で
潜んでた
のか!?
なっ…
華寅さん
逃げろ!!
あんたが
狂神に
なったら…
だが
義輝に
奴らが…

くっ…
!!
ドン
ドン
ドン
真介!?
助かった!
だが
今の動き
は…
おれにも…
!! 荒吹か?
まだ風を
使えるのか!?
無論だ
魂までは
折れとらん
ヒュー

ちょ
おっさん!?
妙な者の乱入と
華寅様の力で
場が荒れ
隠形の意味が
失せた今!!
このどさくさで
松永を斬る!!
松永覚悟ッ!!
!!
危ねえ
ッ!!
果ッ…

脱出!!
ボロ
ボロ
はッ
すたっ

悪いな松永殿!!
なんかごちゃごちゃしてきたからおれは一足先に逃げさせてもらうぜ!!
でも今助けたから貸し借り無しな!!

公方秘蔵のお宝名刀はあんたの総取りでいーから!!
じゃっ!!
ぴゅー
え!?
おま…果心…
え!?
ならばもう一太刀!!
雑兵が!!
ちょ
あいつ…
ってうわ
また来た!!

わぁ
あぁ
あぁ
あぁ
あぁ
蔓が!!
天変地異か!!
松永様が!!
果心居士が!!
すう
静まれいイ!!
し――ん…
……
……

斬蔵
下がれ
手を出すな
と言ったハズ
う……
葦寅は
蓑を納めよ
ぼろ布の
五人は何用か
まさか
我が舞台を
荒らしに来た
とは言うまいな
義輝!!
そやつら
は…!!
す…
よい
見ておれ
ふぅ…
?
?
…

ぐにゃあ

…なんだ
これは…
じじじじ

滅びの運命に
屈したのではない
ぐにゃ
ここにわしの悟りが
あると知っただけ
のこと
わしは
わしが
選んだ道を
ただ
笑うて
歩むのみ
逆に
問う
キサマらの
選んだ
道は
キサマらを
笑わせる
ものか？

キサマらの言う不確定とやらが何か確定したのか？
？
歪みが消えたな
ん？
面を見せてくれるのか
無の民…
んっ
ごほっ
おっ

松永
御無礼!!
公方様が死神を眺めて呆けておりましたゆえ
その死神共も今虚空へかき消えましたが

…よい…
…我が剣技を見た後にも拘らず…
…自らの剣でこの静寂を破れるとは…
ざわ…
…誉めて遣わす
恐縮です
ざしゅっ
…足利家には王の器はいない…
次の将軍は不要
乱世の流れに任せよ…
しかし貴様も王の器ではない…
…織田に付くが良かろう…
私の道は私が選びまする
そうだな
では忘れろ
……
あう…
ざわ
う

うわあああ!!
真介くん!?
!
お
おい…真介?
何…
ザシュ
また!!
また!!
また!!
また!!
おれは!!
背中から刺された人を見てた!!
黙って見てた!!
なんで!?
なんで動かなかった おれ!?

すみません!!
すみません
でもおれ
おれっ…
やれやれ…
もうよいのに…
!!
そんな!! 月湖と撓で遊ぶんでしょ!?
ああ…

それは
お前がやれ…
しかし凄いな…
風の剣か…
お そうだ…
以後 姓を
風祭と改めては
どうか…？
どうせ元々
偽名であろう…？
風祭…？
下ろせ
この辺でよい
ちょ…
よっ
しょ…

ありがとう
こんな高い
ところまで
まるで鳥だ

良い気分だ

お？

一句 思いついたぞ

五月雨は

嬉し涙や
不如帰
我は至れり
雲の上まで

なんてな…父上 菊童丸は逃げずに戦いましたぞ

我が剣 褒めてくださるかの？

無論だ

お前は誰から見ても百天満天の好い男だよ

ふ

では契約により その魂もらい受ける

亡骸は松永へ

任せる

では

ぱらら

永禄8年
5月19日

松永久秀首謀による
二条御所襲撃事件

それは後に
「永禄の変」
と語られた

……

千夜？

ん？ あ…
鳥見てた

それより
早く帰って
将軍様に
報告したいな

ちゃんと…
楽しめた
って

……

そう

千夜…
変わったね
そ
そう?
うん
やっと
見つけたぞ
闇の占い師
八掛猫!!
凄腕と聞いて
おるがいかに!?

くずのは狐に育てられし妖狐・玉藻前の古分霊・たま
お前様が千本妖狐の居場所を尋ねに来ることは視えてたにゃ
無論千本妖狐の居場所もにゃ
対価の用意はしてるかにゃ？
はっけはっけ
やっと手掛かりを掴んだぞ……!!
迅火……!!

戦国妖狐 9　おわり

戦国妖狐
第9巻

作画スタッフ
石坂ケンタ
蝶田じゅえる
臼井仁志

タイトルロゴ
赤羽美保

カバーデザイン
行徳ゆみ(オン・グラフィクス)

担当編集
宮本幸則